京城日報
夕刊
九月十九日（水）
發行所 京城日報社 京城府太平通一丁目

總督府 蔘精
元賣所 京城本町 生生堂

日支外交好轉か
清水領事と周、殷兩氏が會見
妥協點發見に努む

【上海十八日發】日支關係は最近頗る好轉の兆あること既報の如くであるが十八日清水領事は周龍光、殷汝耕兩氏と市内某所に會見し雙方各懸案件を示し妥協點の發見につとめた如く或は近く妥協點の發見が事實にあらはれ來るものにあらずやとみらる

日支關係本筋に入る
矢田總領事王正廷氏と秘密會見

【上海十八日發】清水領事の周龍光氏等と會見の結果日支間交渉再開の手段を發見したもの、如くであるが突如矢田總領事は同夜六時から日本料理屋六三亭において王正廷氏と秘密會見をなし會談は深更におよんだが矢田總領事は田中外相の訓令に基き日本側の最後の態度を示したものと見られ日支關係はこれを契機として漸く本筋にはいるものと見らる

首相園公訪問

【東京電報】田中首相は十九日午前九時興津坐漁荘に西園寺公を訪ひ政府の對支外交殊に對滿蒙政策並に日支との交渉經過および將來の態度につき詳細を報告し不戰條約問題の眞相につき諒解を求め御大典その他につき懇談し午前十時二十分辭去した

廿日頃から豫算閣議
三土藏相語る

【東京電報】明年度豫算編成には自作農創設、肥料管理案、北海道第二期拓殖計畫、製鐵等、幾多難關が横たはつており豫算閣議を圓滑にすゝめるために政府では御大典前京都において豫算閣議を開く方針であるとの風說につき三土藏相にたゞせば

「そんなことは絕對にない若し京都で閣議が紛糾したら却つて困るではないか御大典までは是非とも豫算編成を終る方針で十日頃には大藏省豫算査定を終り二十日頃豫算閣議に入る豫定である」といつた

歐洲各國に認められた
スポーツも學問も
嘉納治五郎氏語る

歐米視察中の嘉納治五郎氏は歐洲から歸途十九日朝入城、關係者多數の出迎へをうけ備前屋に入つたが語る

『今回のオリンピック大會には勝るといふ程度までは行かなかつたが可成の成績を得、第二流の位置を占むる樣になつた事は非常に喜ばしい事だ、今回も最初の間に殆んどお話にならぬ程で氣づかはれて居たが人見孃の番組は第二位を占め國旗をアムステルダムの空高く揚げ得る事が出來た、その折各國民は異口同音に『日本は女に依つて初めて旗をあげる事が出來た』と、ひやかし半分に云つて居た、然るに織田が三段跳び、鶴田がブレス、ストロングでともに第一位をかち得國旗掲揚は勿論國民が國歌を競技の空に響かし各國人に嚴肅の感をあげしめ幾分なりとも頭角をあらはした、その折見知已なる諸外國の人々が『お目出度う』をあびせてくれた折には、今から廿年前國際オリンピック大會に初めて我國から出場したたつた二人の選手を伴れてそれに臨んだ往時を追想して感慨無量であつた

私は今回で歐洲には四度足跡を印した譯だが第一回目は日露戰爭以前で、てんで我國は眼中におかれず、第二回目は日露戰爭後だつた故か稍々日本といふ感が先方にしみこんで居るらしく見えた併しそれとてもお話にはならない、一九二四年の第三回目の折は一等國として我々にすら可成注意されるようになつてゐた、然るに今回は急速度な勢で我國の事情が各國に浸潤してゐるのは實に愉快した、一例をあげれば勿論專門教科書のみだが我國の一流學者の意見が譯されてのつてゐる、といつた風で科學的に於ては完全に我國を認め比肩する事が出來る云々』

嘉納氏は明二十日横濱出帆のエンプレス、オブ、エシア號にて出帆渡米の途につくことゝなつた氏は同地にてスタンフォード、デンバー、コロンビア各大學その他八十回の講演を行ひ十二月初め歸朝の豫定である

鶴見氏渡米

【東京電報】民政黨代議士鶴見祐輔氏は……

甘露寺侍從
廿日釜山に上陸
生田内務局長の案内で北鮮地方水害地へ

咸鏡南北兩道における豪雨の被害少からざるおもむき聞し召され實地視察として侍從甘露寺侍從を差遣さるゝこととなり同侍從は昨十八日午後九時二十五分東京驛發明二十日午前八時十分釜山着の關釜連絡船で來着宮内大臣から御慰問の御沙汰があつた、本府では出迎へおよび打合せのため石川總務、神尾社會の兩課長十九日午前十時十分京城驛發釜山に出張した、なほ咸鏡北道の御視察に際しては生田内務局長が案内の任に當たる事になつてゐる

昌黎の守も破れて
奉軍遂に總崩れ
十萬元の懸賞で益々勢づき
直魯軍奇勝を博す

【天津十八日發】昌黎附近の直魯軍と奉天軍との戰鬪は十四日から引續き行はれ奉天軍第十七軍長は捕虜となり、第二十師長は重傷危篤、第八軍の騎兵長二名戰死その他死傷者三千名近くを出したといふ慘らしい戰況の末奉天軍遂に總崩れとなり昌黎をも拋棄するのやむなきに立ち至つたかくの如く直魯軍が奇勝せるは十萬元の懸賞に勢ひを得た褚軍と白露兵が遮二無二突進したことが味方をして奮神に導いたものである

直魯聯軍を繞りて…（二）
三十萬兩の鹽稅
これが白崇禧の目標
奉天　きたはら生

灤州附近と塘沽間において褚玉璞が何故聯絡のない白崇禧に縋らねばならぬか、褚、張の白に屈服せねばならぬか、悔々白以上に聯絡ある時はいふまでもない、彼は褚玉璞の配下にあつたが、然し直魯聯軍を全部臨時に撤退せしめたとしてその結果は如何、褚玉璞および張宗昌が灤州に集結してこれで灤河戰一すなはち灤北戰は如何に戰ひ得るかどうか、更に宗昌の目的は却つて灤河を通過して北京へ……

ない、一萬たらずの兵隊を以て居たが、唐生智の兵隊を加へて優に五萬以上の兵力を有するに至り、然ち灤河における勢力を一身に收め彼は天津東方にありて灤北より一に山海關に近づくを嫌ひ、灤河に張宗昌の背後に迫り北京の一部分を脅かさんとする形勢があつた、これが灤州に集結し、それから奉天の京滬線を以て嚴に……

に永住して居ない、彼は奉天軍が北京に入るや、忽ち石家莊より灤玉の和を占めんとしたが、白崇禧は直魯軍を驅逐せられて北京、天津方面の部隊を脅かし、灤玉祥の部隊も到着して……

人らんか南方と共に北京は要塞的に恐るべき地位にあり……

不戰條約と民政黨
總務會の申合せ

【東京電報】八日民政黨總務會は不戰條約問題につき左の申合せを爲した

不戰條約内容は論議の餘地を存する所なきものにして毫も異議を差しはさむものにあらざるも外務省が國際雜紙上に發表した條約文第一條に『人民の名に於て』となせるは明かにして、これ明白に國家の主權を人民とするものにて帝國憲法の精神に悖るものなり、大體を無視するものなり、政府が米國と交渉を重ねたりとせば速にその文書を公開すべし

海事思想普及（海軍省貸下げ）
映畫公開
今夜午後七時から來青閣で
招待券御持參の事（滿員の場合は御斷りするかも知れません）

母國の進歩に一驚した視察團
長春四平街方面居住者
羨望し乍ら語る

長春四平街方面の母國視察團一行十六名は數日前入城、目下京城市内各方面を視察中であるが、一行中には二十余年間朝鮮に居住した者もあつて、一同の感想を聞くと『朝鮮の現狀は聞くと見るとは全く異なる朝鮮の風物なり當局の施設に接すると山は青く住家は大きくなり人民も昔日に比較すると平穏で明かな生活らしく當局の各種の施設は實によく徹底してゐるこの母國の現狀を見るだに外國にある我々移住者が如何に惠まれてゐないかをつくぐ〜知つた當局に於かせられても今後我々國外の福利を圖られると同時に我々在外朝鮮人の福利にも目を注いで頂き度いものである』

萬國郵便會議
遞信局から委員派遣

萬國郵便聯盟理事會は明年六月英京ロンドンにおいて開催の豫定で郵便條約中に改正を要望されてゐる事項は同會議に提出され一致してゐる改正要點の主なるものは左の通りであるなほ同會議に於ては我國は内地、朝鮮、台灣、その他の植民地が各一票の決議權を有してゐるので朝鮮遞信局からも委員が派遣される模樣である

一、飛行郵便條約を修正確定して加盟國數の増加を圖ること

一、通常小包郵便の重量制限は各國共例外を認めず十キロ以上に擴張すること

一、小包通過の中間國にては之に對する課稅を撤廢すること

一、或る一定の重量までは關稅義務ある商品をも郵便物として取扱ひ得ることに改むること

嘉納氏入城（前列左から右は出迎への篠田李王職次官）

米代理大使
外務省訪問

【東京電報】米國代理大使ネビル氏は十八日午後外務省に松永條約局長を訪ひ不戰條約問題につき說明したが局長は事情を說明し條約批准には何等影響を與へざるものと答へた

退職武官講習
中等教員養成

【東京電報】陸軍省では今般昭和四年度より左の如く退職武官の中等學校教員養成講習會を開くが、希望者は第二十師團司令部に問合すべしと

科目	國漢	數學	地歷	體操
場所	東京高師	廣島高師	東京高師	戸山學校
期間	十八ヶ月	十五ヶ月	十五ヶ月	七ヶ月
人員	三五人	四〇人	三〇人	四〇人
出願期間	三年十月廿日	三年十一月十日	三年十二月一日	四年三月三十日

師範教育調査會設置さる

【東京電報】文部省では中學校教育改善委員會を設置し改善案を作成したが今回引つゞき師範教育改善を期し十八日師範教育調査會を設置した

南參謀次長
御下問に奉答

【東京電報】南參謀次長は十九日午前十時參内、天皇陛下に拜謁仰付られ山東方面の戰況、支那の軍備等につき上奏御下問に奉答した

高工展覽會

京城高等工業學校、京城工業學校、中央試驗所では恒例により來る十月七日午前九時より午後四時まで同所において展覽會を開き併せて生徒の實習狀態及び設備を觀覽せしむる由

……會……

▲京城女子技藝學校　來る廿一日同校において創立三周年記念式を開く

▲朝鮮教育總會　廿二日午後四時から京城府廳講堂で開會の筈の所廿一日正午一時に變更

▲京畿道警察署長會議　二十一日から召集し、御大典を前にして取締上の打合せをすることになつてゐるが二十日は府内署長會議を開き最近問題視されてゐる土幕民取締の研究を行ふ

……人……

◇小松信彦氏（蔚德生命重役）▲鈴木庄兵衞氏（大阪商船觀光部長）▲牛島友吉氏（釜山水上署長）十八日夜入城備前屋へ

◇加納治五郎氏（貴族院議員）十九日入城備前屋へ

◇福岡榮太郎氏（裡里鐵道病院長）同上

◇宮川連雄氏（木浦鐵道病院長）同上

◇羽田亨氏（文學博士）十八日夕入城巴城館へ

◇松田貞治郎氏（第二師團參謀）十九日朝内地へ

◇荒井初太郎氏（土木請負業）過般來胃腸を害し靜養中のところ十九日大學病院へ入院

◇村口彌七氏（鐵道局庶務課長）新任挨拶のため十九日本社來訪

◇井上安太郎氏（大阪帝國通信社總務局長）十九日朝入城山岡館

◇伊藤利三郎氏（京南鐵道重役）十八日午後入城京城ホテルへ

◇細井肇氏（文部省囑託）十八日午後退城木浦へ

◇星岡稔氏（元山觀測支署長）十八日午後入城中田旅館

◇平尾壬午郎氏（遞信局監理課長）二十日朝發東上

◇堀直喜氏（辯護士）十九日朝出城

◇森悟一氏（殖銀理事）二十八日頃歸城の豫定

あすの天氣（20）

晴一時曇

低氣壓は支那海にあつて北東に進みつゝある爲め朝鮮海峽は天氣が惡いが北鮮方面から朝鮮に高氣壓は北海道方面から朝鮮に進んでゐる北鮮と西岸は晴その他は曇つてゐる明日は天氣がよい

仁川滿汐時（九月二十日）午前八時三十分　午後九時

妖鬼流血錄【28】
長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

江戸に根を据えた惡鬼（2）

兵衞志津摩は、愛刀近江守吉國の鞘を拂つて、ひと振り振つてみた。血色の惡い志津摩の頰に、珍しく微笑が浮かんだ。

志津摩は時々こんな事を試みる。訪れる者もなく、何か焦りだつた紀州屋敷の隱れ家で、志津摩はいりすることがあると、志津摩はいつも愛刀を大上段に振かぶつて、『エイッ』と氣合もろとも打下ろしてみたり、左右に拂つてみたりする。と、不思議に氣が靜まる。こんな氣もちの時、仲の良さそうな夫婦者でも見たが最後、縱や根山中の二の舞、血を見ずにゐられないかも知れないのだ。

今、志津摩が眺めてゐるのは、樋八郎と鼬の松吉の歸りが遲いからだ、四月朔日の夜はもう明けかけ、破れ戸の隙からほの白い光りが忍び込んでゐた。志津摩は吉國を鞘に納めて、腰の上へ腰掛した。

その時、締りのしてない裏口の戸が音もなく開いて、樋八郎に續いて松吉が得意さうな顏を見せた。何に夜明けだもの、顏を何處に眠いだか、世間並の人姿の樋八郎。松吉も被つてゐた手拭を脫つて、小腰に挾口がたつてゐる用意周到さ。

『旦那居たな……』

二人の顏色を讀んで、流石に嬉しさうに云ふ、この一言。志津摩としては千兩箱に綾る歡迎の辭だ。

『小田原の失策をやつとこさで取り返しましたよ……』

松吉、甲斐のお蔭で……見得。……差し出した一品。志津摩無言で……印籠。……志津摩の頰が他愛なくほころんで、やがて冷い皮肉な微笑となる。

『その印籠の……』

『越中守はそんな人間か……』

志津摩は憮然として、

『一本出居右衞門を困らせるのが目的で越中守愛用の品を盜ませたのだが、それが動機となつて貴公の口から越中守のさうした性癖を耳にしてみると、捨ては置けぬ。越中守を懲らしめてやらねばならぬわ』

……

『それは面白い。……』

『私はさういふことは三度の飯より好きで……大名なら對手にとつて不足はありやせんからね』と松吉、昨夜の分捕で大それた事を愉快さうに云ふ。

『……』と樋八郎突然に云ふ。

『下の段に何がはいつてゐる』と志津摩。

樋八郎四段仕切りの最下段を探して、

『これだ、これだ、越中守愛用の眠り藥だ』

『へえ、この眠り藥は夜寢られない時に服んで……』

大谷和文
タイプライター
操縦簡便素人でも樂に使へる　小形で持運随意　體裁優美　和英兼用自由自在　活字鮮明硬質二千四百字

肉筆其儘ニ石版印刷ノ器
ラオルト印刷器
使用簡單原稿紙ハ何デモ宜シ毛筆デモペンデモ書ケマス原稿ハ何回デモ使ヘル一度ニ何千枚デモ刷レル誰レデモ立派ナ石版印刷ガ出來マス
京城明治町一ノ五四
朝井秀商店
電本三〇〇二番

ツルワ印タオル
品質第一　商標登錄　價格最廉
製造元　大久保眞敏商店

安産
ワダカルシユーム錠
妊婦胎兒を保護し分娩時の障害を除く
大阪道修町　和田卯助商店
醫學博士推奨

頭痛にノーシン

クスリハ山岸
卸ト小賣
合資會社 山岸天祐堂
京城府本町一丁目
毎月營業月報發行

支那汽船乘組員に又も虎疫患者
旅順から大連に入港した者
本府も對策を協議

關東廳警務局長から本府への通報によると十八日上海から寧波を經て大連に入港した支那汽船の乘組員一名は入港後に吐瀉し大連と同時に死亡し檢鏡の結果眞性と決定したとあり關東廳においては目下豫防その他に大に努めてゐるさうである本府は朝鮮にあつてはこの通報により直に港灣豫防を嚴重にするとの協議をなすことはない模樣である、しかし目下滿洲中の各道衛生課長と協議その豫防策を講ずる模樣であるがそれによつて或は何等かの豫防施設を講ずることになるかも知れぬ

獻上の地圖は殆んど完成
學校施設なども詳細な計劃樹つ

[illegible]

學校施設

一、聖德文庫 建國の鴻制、列聖の仁德、國民の忠誠及國家の進運に關する圖書を各學校に設へ付け國民精神の作興國史教育の参考に資し又一般の閲覽に便する施設をなすこと 朝鮮教育會及各道支會は右記文庫の豫算の範圍に應じ蒐集すべき圖書類の種目を適當に選定し各學校に於ける本件設備上の参考

教育會のその他の施設

一、國史教育資料の蒐集
二、學藝會、講演會
三、大禮要旨の頒布

融和の家庭にお祝を贈る
御大典を機會に相愛會の目論み

御祝金

記念し

初秋景物
これは魚チリの世の中
海の縮圖、魚屋風景

秋は、ひやゝかな水の光に擧鯉が躍い、水をちらして跳る魚族のかゞやき、臨のひかり、鯛の市場の秋ははつらつ。◇
早くもたい〳〵を見る、魚チリの季節だ、鯛、鯖はげ、あんこう、はも、すゝき、さより、いはし、ふぐ、まだ〳〵チリの材料はたんとある、わけてもとレ鯛の風味、秋はさかなの御馳走だ。」◇
この頃、市場の鯛兒は出はじめの秋鯖、お大蟲かげんか匁で八錢アヂ十五錢で、いはし一匹二錢五厘だが、元山のいはしはなかなかにうまい。」◇
そのほか、元山からは今が凪味の秋かれいがやつてくる、さよりもくる、なかんづく鯉頭のさよりは今が一等おいしく、釜山の鯛も捨がたい。」
さし身にいゝのは鯛と、サハラ
昨今持ちうすき鯨飛で可成りの高値をよび魚の上物匁が七、八十錢漸サハラにしても八十錢をくだらず、車えびは七、八錢どころして魚は日を追ふてましてくる。さかな、さかな、秋はまつたく魚の世界だ。淡鐵、元山漁頭、鎮壓、鮑鐵一帶、それ等大小の漁場に、あの勇ましい漁の騷をきくのも新秋漁場の一つである(寫眞は魚屋の店先)

南行の獨逸機伯林を出發
シベリア經由と相前後して東京へ

【ベルリン十八日發聯合】今秋ブン、ウーエネフエルト男はスエーデン人飛行家リントナー氏と共にブレーメン號の姉妹機ツイルバー號を操縱十八日ベルリンを出發

ドイツの飛行家ツイリー、アイヒレルおよびカール、ハインツ、フオン、ヴインテルフエルト兩氏はヒンデンブルグ大統領賞杯競技に參加し九月上旬ドイツ發同月末東京著の豫定で訪日飛行の途に上つたがドイツ飛行機にして本邦に飛來するものは今回がはじめてであるので遞信局においても相當の便宜を與ふると共に歡迎の方法等も考究中である、なほ訪日機のとるコースは左の如くである
ベルリン、モスコー、イルクツク、ウラジオ、平壤、京城、大邱、廣島、大阪、立川

獨逸の訪日機
朝鮮を通過する
三ケ所に着陸と決定す
遞信局で歡迎準備

獨逸機
ソフイア着

【ブルガリア、ソフイア十八日】訪日飛行の途にあるドイツ飛行家フエルネフエルト男は午前十一時同地に到着した

しく訪日飛行の途についたツイルバー號の右飛行は第一階梯たるブルガリヤ首府ソフイヤに向つたので同機はソフイヤ、スタンブール、バグダツト、カラチ、バンコツク、南京の六都市を經由し東京着は八日の豫定であると

生駒山甲子祭
浴油大供養

京城南山光熙門外生駒山聖天では來たる廿一日午後一時より盛大なる式に則り修法者出雲師は一大秘儀なる浴油大供養を執行するそう

浦鹽を根城に赤化計畫
朴俊浩の公判近し

陰謀團を銃殺す
北滿擾亂を劃策して

【ハルピン十八日發】北滿擾亂を劃策してゐた張宗昌の密使等は山東省自治軍本部を設け、上海、滿天の同志と連絡し一方ハルピンでは驍軍、奥匪賊等を利用して撹亂に寄せ…

畫報
(上)オリンピックより歸來の馬術選手、左より城戸俊三氏、遊佐幸平氏、出迎への本社々長松岡氏、吉田重友(ゆふべ京城驛で)
(下)昨夜遠征した城大野球チーム(ゆふべ京城驛で)

國境の初霜

【新義州發】…

咸南の初氷

海軍機墜落
飛行演習中の椿事
搭乘者二名重傷

【横須賀電報】…

元玉椿逝く

【東京電話】元玉椿、…

タクシー
メーター附 二哩 一圓
自動車は新式完全
運轉手は熟練叮嚀
安全第一 京城自動車
電本一〇四〇・二七四四

大衆に示す國際競技見聞録
廿日夜來青閣に於て
嘉納氏の講演會

胸のすく程面白い俠客講談

柔道對抗戰は延期

咸鏡南道に更に二千圓現送
急を要すべき救助資金に義捐金中より

咸鏡南道の水害罹災者に對しては本社はさきに咸南道の救助資金の第二回分として一金五百圓を現送したが、更にその救助資金の急を要する…
九月十四日
京城日報社長 殿
咸鏡南道知事 中野太三郎

水害義捐金
十九日正午〆切

金貳百圓 京城株式會社 韓一銀行
金百圓 韓一銀行 倶樂部員一同
金五十圓 京城本町一丁目 平田百貨店、京城長谷川町 備前屋旅館 主廣安重都
金四拾圓 平北定州公立普通學校 女中一同二十七名
金參拾參圓 通學校職員生徒一同
金參拾圓 京城本町一丁目横山商店、京城齒科醫師會、京城南山本願寺、大谷派本願寺朝鮮開教團、朝鮮步兵隊
金貳拾圓 京城太平通二丁目 淺見商店
金拾五圓 京城平田百貨店裁縫工場一同
金拾圓 咸川郡永中面永中鑛山共濟會、開城 開城佛教各宗協會
…
累計 金壹萬壹千參百九拾九圓九拾錢

陸軍少將石井常造閣下創始
生氣自強療法公開
○講演會 九月二十二日午後六時半より於長谷川町京城府社會館(聽講無料) 講演者 石井少將
○講習會 九月二十四日より五日間午後六時半より同九時半迄 講師 石井少將
○治療運動實習 九月二十四日より三日間午後一時半より同四時半迄 黄金町二丁目角日本生命ビルデング內
申込所 京城旭町二丁目不知火旅館內 生氣研究所山田猛
後援 朝鮮新聞社 京城日報社

お化粧の智慧
お化粧を活かす秘訣

◎產婆生徒募集
福岡市水茶屋 福岡產婆學校

日やけ・外傷 蚤蚊の口あと
メンソレータム

開店 大付安賣
阿波鏡臺卸商
阿波國小松島町 有賀商店

モーニング セビロ 冬服豫約 二十日〆切 丁子屋
ノーシン!ノーシン! 頭痛にノーシン

キルク製造販賣
高田瓶店
京城本町二丁目七番地

ルツボ

御大典奉祝
萬歳旗
奉祝提灯
特約販賣店募集
三好忠商店

誠鶴一升瓶詰
二本お買上の御方に花王石鹸一個進呈
自昭和三年九月廿日 至同年十一月廿日

御大典 紀念賣出し
ホントに良い酒は誠鶴
仁川 深見釀造場 電話二四八

小兒科 一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目 電本一一八四番

秋季競馬會 九月二十二日 二十三日 二十九日 三十日
御大禮記念競馬會 十月五日 六日 七日
場所 京城東大門外新設競馬場
社團法人 朝鮮競馬倶樂部

花嫁花婿

新郎は新潟縣伊勢英三氏の息信雄さんで早大商學部卒業で廿七歳新婦は慶北聞慶の阪淵信夫氏の令孃で勇子さん大邱高女卒業後東京女子美術高師科の卒業で廿一歳（着附けは京城美粧院です）

一九二八年の記錄　汎太平洋婦人會議　第一回のスタートは實に鮮かに切られた

朝鮮選出代表　大多和竹子女史談

會議のはじまる恰度一週間前にあちらにつきまして十三日からいよく正式會議が開かれました、その開會式には從來のハワイの座長カシセス・ジエーンアダムスルが椅子を讓り、こゝにジエーンアダムスが議長として汎太平洋婦人會議がはじめられたのであります。議長はまづ會議の進め方を説明されました、その一つは一般會議でその二は卓子會議として各が新しい事へを組織する、つまり今度の會議は第二の卓子會議が主で一般會議は副であります卓子會議に列席する人は開會のはじめと終りとが同じではいけない。つまり他の意見を十分に把握して自分の考へにある誤謬を見なければならない。こゝでは總ての人がオープンマインドで臨み、意見も容れると共に、各々の力を充分に出し合ふものでなければならないといふのであります。この説明に加へて述べられたジエーンアダムスの態度の説は非常に立派なものでありました。其大意は次ぎの樣であります『これまであつた世界の婦人會議の第一回は傳統非常に止めために開かれ、第二回は婦人參政のために開かれ、第三回はインターナショナルカウンシル、第四回は婦人參政權同盟のために、第五回は女子教育問題を中心にひらかれる等その他いろくの會議を經て漸く今回汎太平洋婦人會議がひらかれるにいたつたのです。これは一方から申せば若し婦人が男子と同等であるならば婦人會議の必要はないのであつて、不必要あればこそ必要なのであります。そして今回の會議の目標は太平洋周邊の特殊の問題について一般に理解をするに止まらず、平和を目的として汎太平洋の問題が改善されるといふ事にある』と述べられたのであります。すると太平洋問題としては、ひろく亘る諸經濟問題、社會政治問題、人種問題となるのであつて、例へば教育問題にしても結局の國の教育はどうするか、經濟はどうするかといふ立場から問題をとらねばならないのです、更に今こゝの機關の實體によつて當然の仕事が……を充分に了解した樣なわけであります。

本會議の正式代表の數はこれを部門別に別けますと保健廿四名、教育廿四名、産業廿名、社會事業廿名、政治廿五名、計百卅五名で、出席國はオーストラリヤ、カナダ、支那、印度、フイジー、ハワイ、ニユージーランド、フイリツピン、サモア、アメリカ、日本の諸國であり、朝鮮代表も加へて實に三百名の會合でありました。顧みますれば、この會議から各國の人々が受けた利益は非常なものであります。議長も『この會は非常にいゝスタートを切つた。これでわれくは太平洋問題の爲に何かをする事が出來るといふ目あてがついた』と述べられました。更に汎太平洋の第一回のスタートとしては實によきスタートであつたといふ事は十分言明してよろしいと思ひます。これひとへに四年前から計畫し奔走されたフオード氏およびその研究、資料をとられたワインダー氏とのお蔭が多大あると共に更に議長ジエーンアダムスの公平正大な極めてあざやかな議長振が會議をしてかく終らしめたといふ事は何人が否定し得ませう。

少女等の胸は高鳴る　あすの演奏會　午後七時から　京城公會堂で

八百に余る在校生、五百をこへた同窓生、それ等一團となり步を揃へて『母校愛』に輝き記念音樂會の爲に、その

費用

の一部を集めんとしての準備、高女ときいは二大演奏會の催しになる音樂大演奏會はいよく明廿日を第一日として午後七時から府民公會堂で開かれる、この演奏會開催の報一度世上に傳はるや純にして淑くましくその

動機

として集め皷舞ふて、一般人の同情を高めたこの擧に感ぜんと賛意を教へ行の日なほ淺きにかゝはらず、非常的な人氣を示した、一方同校當局は知人宅は勿論御手を求めて『一枚でも』……

寫眞―上から　稻田愛子、高久壽子、桂澤子の諸孃

練習

一の驚異な努力をこれに加へた、出演者は晝夜を最も意義深く、そしてはなやかに飾らうが爲に練習に熱日く、精勵したけしてこの演奏會は今や世人の期待する所となつたのである、その夜が明日である、あすや第一日目は勿論第二日目とて空前の盛況をもたらす事であらう、なほ第一二日目のプログラムは左の通り

第一部　▲仕舞（甲、高砂乙、竹の段）相澤京子、桂律子▲舞囃子（羽衣）森田久子、加内寬子、橋口光子▲新日本音樂（甲、秋の夜、乙、こすもす）尺八佐藤令山、箏藤原子、明谷口壽子、▲狂言（鱸包丁）高井榮達、吉田市藏、三端三治郎▲長唄（秋色種）唄高久壽子同市原花子、▲三絃杵屋佐多枝、上調子杵屋佐代枝、

第二部　▲新日本音樂　初鶯　尺八佐藤令山、箏林節子、明谷口壽子、▲長唄　鶴亀　三絃杵屋佐々枝、▲曲合奏生田流（箏の部）尺八佐藤令山、三絃太田與志子、箏今井春枝、

少年物語　念佛三吉（五）

中島波奈子

その姿を見た時太つちよの吾松は何ともいへない感じが胸を走りました。『あゝ僕は惡い事をした、濟まない』といふ感じでした。さう思ふと吾松の目からも涙がポロくとこぼれました。もうぢつとしてゐられなく成りました。『先生』思はず太つちよの吾松は、とてつもない大きな聲を出して、先生の前に飛び出して行きました。先生はその聲があんまり大きかつたのでびつくりして、『何です』と答へました。みんなもびつくりしました。太つちよの吾松は泣き出しました、ワンワン聲を出して泣き出しました。『どうしたんです吾松は』先生は事がわからずあつけに取られて吾松に聞きました。『先、先生、僕、ぼく、ぼくが毀つた…んです』太つちよの吾松は、しやくり上げながらこれだけいひました。『何、何、君だつて…』『ぼく…ぼ…』いひかけた時、三吉が泣をたらしながら、『ウ…うそだい、僕が、僕が毀つたんだ』『違、違ひます。先生、僕はくです』『僕…毀つたんだい』先生は二人が爭ふのを靜かにとめられました。『あゝ待ちなさい』

さうして先生は三吉の顏を見ました、その先生の顏には何か變さうな事をした、といふやうなのが現れてゐました。そして先生は默つて三吉がやつぱり持ちあげてる椅子を取つて、下に置きました。三吉はヤレくといひたい樣な顏をして、頭をこすりました。みんな面白さうに見てゐます。先生は靜かに二人を見くらべました、太つちよの吾松はやつぱりしくく泣いてゐました。三吉はニヤくく笑ひながら、吾松の顏と先生を交るがはる眺めてました『あの硝子は一體、誰が毀つたんです』

靜かに先生は聞かれました。すると三吉は頭をツルンとすつて『俺、毀つたんだい』すると太つちよの吾松は『違ひます、先生違ひます、あれは僕が毀つたんです』『いや二人が毀つたのかね、先生にはちつともわからない、くわしくいつてごらん』『へエ』『君はどうして毀つたつていふのかね』『どうしてもねえ、僕が毀つただい』『先生は僕を恥いてるんだよ、どうしたから毀れたのかとね』

卵の貯藏法　その別方

卵には殼にある小さな穴を通して細菌が働くのです、卵の新鮮な間はおかされませんが、時日を經るに從つて次第に繁殖して卵を腐敗せしめるのであります。卵の腐敗する時は蛋白質が分解して硫化水素を生ずるので一種のわるい臭氣を發するのです。卵を腐敗させる細菌の主なるものは、空氣がなければ繁殖しないので、卵殼を封じて空氣の流通を遮斷すれば腐敗……をふせぐ事が出來るのです。その方法は種々ありますが、パラヒン、ゴム、膠、水硝子等を卵殼に塗布するのも一つの方法であります、食鹽水、石灰水等の中に浸したり、冷藏庫の中へ入れておく方法であります。卵の貯へ方は色々の方法がありますが……いのです。

新古の鑑別には關係はありません

一、卵を摘み、光を透して見ると新しいものは内部が明るいが、古いのは曇つて居ります。

二、卵の兩端をなめて見ると、鈍端は温しく、尖端は冷く感ずるのは新しく、兩方同樣に感ずるのは古いのです。これは鈍端の氣室がなくなつた爲めであります。

三、卵は時を經るに從つて水分を蒸發して重量が減ずるので比重が輕くなります、簡單に卵の重を檢査するには食鹽十分を水九合に溶解して、この溶液の中に卵を入れますと、新しいものは水底に沈み、古いのは水面に浮び、中間に沈殿して居ります。

コドモ展出品

京城三越

季節の漬物

◇紫蘇の實の鹽漬　◇やたら漬

紫蘇の實の鹽漬――紫蘇の實の程よく實つたものをよく洗つて水をきつて鹽を適宜にふりかけ鉢の中に入れ重しの板をのせ又はからおさへてすり鉢或はカメ等の樣なものを中の蓋にしておきます。水氣は下に落ちていつでもずくくとして長く持ちますからこれ……

やたら漬――キャベツを千切りとし大根は短冊切とし白瓜は二つ割とし種を去つて小口切とし青紫蘇と生薑は千切りとし茄子は薄く小口切とします。次ぎにこの材料を一緒に入れ鹽をふつてざつともみ合せその汁を捨てて更に鹽をふりよくまぜ合せて漬け込み輕い石をかけて一夜位おいてからいたゞくとあつさりしたおいしいものです。他の料理に少しづゝ使用すると便利です。

JODK　プログラム

九月二十日（木曜日）
午前一〇、〇〇　家庭講座
同一〇、三〇　氣象狀況
同　料理獻立及日用品値段
午後〇、三〇　家庭講座（經濟に就て）
同三、〇〇　ニユース
同四、〇〇　講演　マラリヤの豫防
同六、〇〇　童話
同七、〇〇　京城帝大醫學部　小林晴次郎
同八、〇〇　ニユース
同八、三〇　筑前琵琶　鶴崎流
同九、〇〇　時報・プログラム發表

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區室町一ノ四
先手　▲三段　……
後手　△六段　……
（圖は局面）

第四十題▼

▲同七馬△同歩▲八七歩▲同玉△八六金　九六玉△同歩▲八七歩　（先手方）八七歩打ちを同玉と取るのは、已むを得ない、此さ九八玉でも七八金と逃げても、敵に王頭に迫まられ輕妙なる攻め方である（後手方）五一角と引いて攻防に備へたのは良い手である（後手方）八八歩打ち當然の攻めである

大正館

（廿日から）▲現代劇『輝上の戀人』全六卷▲時代劇『愚人平馬』全七卷▲現代劇『炎の舞』

大根や菊の虫をわけなく全滅する　寫實特許　イマヅ殺虫劑　今津佛國理學博士の發明
本劑は人畜作物には、全然無害な粉劑で、これに石鹸を加へて、五百倍の水にとかした液を、噴霧器又はわら帚にて、虫のゐる作物にかけるさ、虫は直ちに全滅するさいふ、重寶な特許藥であるから、是非使用されるがよい。價格は小罐（二斗液分）卅錢（送料四錢）一磅罐（一石二斗液分）壹圓五十錢（送料四十五錢）で各藥店肥料店、種物店其他で販賣。品切れの時は大阪市東淀川區三國本町今津化學研究所へ送金申込。

毛を生やせ　メデカル療法進呈
禿頭、脱毛を治する、米國醫學博士研究の結果、原料發見、毛生藥ヨタ、ベキ所に毛が生える、詳細を望む人は申込まれたし

抽籤器　東洋抽籤器製作所　大阪市南區　電話南七八番

賜　悠紀主基齋田　御嘉納光榮
オフセツト式　ヤンマー　ゴム　糯摺機
優良大發賣（詳細は代理店に御問合を乞ふ）
釜山府西町　加藤商店
京城驛前（電話本局一〇〇三番）
山岡發動機京城支店
本店　大阪

月やく　下し薬

鐵道就職　官費養成　東京下谷區

せきずの病

牛肉と豆　縮切りなしにあく縮詰　日之出煮　ポケツト罐　二十錢　大罐　四十錢

第一に消化　第二に殺菌　第三に救急　キヽメ本位の懷中藥　ホウ寶丹タン
この三大特長ある寶丹を常に用ひてゐるから僕等は鐵のやうに强健だ！
―寶丹の活用は―
▽惡疫流行のとき▽時候あたりのとき▽腹痛吐瀉のとき▽氣分惡しきとき▽人込に入つたとき▽寢冷えしたとき▽旅行散歩のとき▽頭痛眩暈したとき▽疲勞倦怠のとき▽急に咳き込みの時▽過飲過食のとき▽船車に醉つたとき
▽定價
◎全國藥店にあり
守妙本舖　東京大阪　守田治兵衛

月顔石鹸　製造元　世戸石鹸工場　發賣元　西脇商店

優清酒　登錄商標　寒牡丹　馬山　原田吟釀
京城大和町　若嶋支店
鍛冶酒店
京城貫金町　大脇酒店

今も昔も　効能で賣れる　ひふ　本家　伊藤長兵衛

學校の成績　ノーシン

京城府西小門町　田中丸病院　普通病室及隔離病室ノ設備有リ　電話光化門

御大典記念　龍　醤油大特賣

□賣出規定
一、賣出樽數　九升詰　貳萬樽
一、賣出期間　自昭和三年九月十日　至同年十一月三十日
一、景品　九升詰小樽壹樽に付景品抽籤券壹枚
一、抽籤期日　昭和四年一月二十日
：景品目錄：

壹等	八端座蒲團ケース入	拾帖	拾本
貳等	純毛二枚綴	壹枚	貳拾本
參等	貴錦蒲團	壹枚	貳百本
四等	特製東京裏地	壹反	千本
五等	化粧箱	壹組	貳千本
等外		壹函	殘り全部

野田醤油株式會社　朝鮮支店

カナダの小麦(一)

カナダ政府統計局は九月十一日第四回小麦收穫豫想を發表したが今回の公報は第四回目であるが收穫豫想としては本年最初のもので果してどの位の收穫が發表されるかは小麦關係者にとつては可なり大きな關心事項であるに相違ない

◇

本年の小麦收穫に關しては殆ど世界的に豊作氣といつて好い位にアメリカでは約五億七千九百萬ブッセルの冬小麦收穫がありこれに春小麦(本月十日發表の豫想で三億二千二百萬ブッセル)を加へると合計九億ブッセルと云ふ稀有の豊作である。南米アルゼンチンでも收穫は未だ判らぬが播付反別に就て見るに約二千二十五萬エーカーと昨年に比べ五十五萬エーカー方增加して

ゐるそこへカナダが豊作だと來ればこの輸入組は愈々裏掛きされる事となる。尤も目下の小麦相場は既にこれ等の惡材料を織り込んでゐると云はれるからこの上著しい上押しを見せるか否かは疑問である。

◇

カナダにもアメリカと同様に冬小麦と春小麦とあるこの内冬小麦と云ふのは所謂秋蒔小麦を指すのであるが是れは年産額約二千萬乃至三千萬ブッセルで春小麦の約十分の一にも足らぬ小額である。從つてカナダ小麦と云へば大部分春小麦を指すのである。何故冬小麦が斯様に少いかと云ふにカナダは冬期は大部分零度以下の寒さが續くのと雨が不足し一部海洋の暖流の影響を受ける地方以外ではとても播付けが出來ぬからである。從つて自然

春小麦が主となつて來る譯であるがカナダの春小麦は例年四月中旬から五月中旬迄に播種を行ひ、八月一杯に刈取りを終る事となつてゐる。若し何かの原因で播種が遅れ從つて刈入れ期が延びるやうな事になると收穫に非常な影響がある。何となればカナダは八月中旬過ぎよりぼつ／＼霜が降り始め、折角今まで順調に發育してゐたものが忽ちと云ふ所でひどい被害を蒙るからである。

◇

次に産地に就て見ると春小麦は殆ど全部三平原地方と呼ばれる地方から穫れる。この地方は行けども行けども一望萬里の平野で、こゝで大規模な大農法で耕作するのである。本年八月の調査によると右三州の小麦播付面積は約二千三百萬エーカーで昨年より約百七十萬エーカーの激增であると、而も本年は播種から刈入れ迄に天候害蟲等により殆ど損害らしい被害は蒙らなかつたらしい、最近の情報では霜害の噂がぼつ／＼あるがこれも品質上の被害を齎らすに止まり數量上の減少を齎らすものはないと云はれるからカナダ本年の收穫は增收と見て動かぬ所であらう中には四億五千八百萬ブッセルと見積つてゐるものもある

◇

尚過去の收穫高を示すと次の通りである(單位千ブッセル)

一九二〇年	二六三、一八九
二一年	三〇〇、八五八
二二年	三九九、七八六
二三年	四七四、一九九
二四年	二六二、〇九七
二五年	四一一、三七五
二六年	四〇九、八一一
二七年	四四〇、〇二五

金利低下に伴れて 事業界は好轉か
不動産利下の効果

銀行の不動産金利は殖銀、東拓の利下げに伴ひ漸次引下げられ、昨今では漸く内地とほゞ同様の利率まで低下して來た。これは不動産を措いて他に確實な投資物件の少い朝鮮には非常な福音である。即ち從來の金利高率としては、朝鮮内の投資が内地のそれに比較していちゞるしく危險視されてゐたのと、貸出に對する擔保が乏しいこと、資金の吸收を缺ぎ、内地における低利資金の吸收が困難であつた事などによるものであるが、昨今内地における朝鮮の理解は月に日に進み、殖銀信託の如きは五分五厘の預金可能な内地資金の吸收が著しく低利となつて來たゝめである。この結果朝鮮の經濟界も從來は金利高に惱まされてゐたのが、この障害がなくなり、金利の低下につれて事業界は漸次好轉するものと觀察されて來た

日銀券 回收著し

日銀の發行高は本月初以來漸減し一日の十三億七千百十八萬六千圓は七日に於て十二億五千九百十萬二千圓となり、十五日に至り十一億四千八百九十三萬二千圓十八日の帳尻は更に十一億四千二百九十七萬九千圓となつて一日に比すれば二億二千八百二十萬七千圓の減少である、而して發行餘力に於ても一日の一億八千八百四十四萬九千圓は七日六千二百三十六萬五千圓と十五日に三千三百八十萬三千圓と十八日に至り倍增の三千九百七十五萬七千圓と漸減し兌換金融界はいよ／＼緩慢振りを見せてゐる

不動産 金利の推移

殖銀不動産金利はその後漸次引下げられ、現在では年八分八厘と、内地の不動産金利に比較して遜色なきまで低下を見た、しかして殖銀の不動産金利率による低下趨勢を見ると次の如くである、即ち大正九年一割三分であつたのが、十年四月には一分下げの一割二分に、十一年九月には一割一分に、十四年には一割に引下げられ、更に昭和二年には九分八厘となつたしかして本年四月九分三厘と低下し、尚今回八分八厘となつたもので[illegible]

夏秋繭第二回豫想 二割五厘の增收 十萬三千百餘石

九月十日現在における本年度夏秋蠶收繭豫想高は十萬三千百二十九石であつて、これを前年度の實收高八萬五千六百六石に比較すると一萬七千五百二十三石の增收となる。[illegible]

道名	發育	桑葉	收繭豫想	昨年實收	比較增減
京畿	良好	なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北	良好	なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠南	良	稍過	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全北	普通	なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全南	良	なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶北	良好	過不足なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南	良	過不足なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黄海	良好	過	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平南	良好	過不足なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北	過背良好	過	[illegible]	[illegible]	[illegible]
江原	良好	不足なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南	良好	過不足なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北	良好	なし	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計			[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮米收穫豫想 千三百萬石か

今秋の米作は東部に於て水害のため相當大なる打撃は免れない狀況にあるが總督府の第一回收穫豫想の發表も十二、三日頃の遲延は免れないといはれてゐる。而して一般の豫想としては前年度實收一千七百萬石を基礎としていろ／＼の豫測が行はれてゐるが何れも確たる根據がある譯でなく、從つてつかみ處もない有様であるが[illegible]

白米 値下か 籾は五厘安

[illegible]

五等米制定反對
の意見漸次擡頭す

[illegible]

滿洲粟逆鞘

[illegible]

鮮內秋新繭取引特電
殖産局九月十九日發表

郡名	種類	最高	最低	平均	總取引
忠北永同(十七日)	白繭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 忠州(同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全北全州(同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黄海海州(同)	同(玉)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 (同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北淸州(同)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶北(十八日)	同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

移出牛 增進 比前年九千增

朝鮮牛の移出は逐年增加してゐるが、本年八月中における移出總數は七千四百十二頭で、前年同月中の移出四千五百七十六頭に比して實に三千頭の增加である、しかして一月以降の累計を見るに、前年の二萬四千六百五頭に對し、三萬三千七百六十一頭となり、約九千頭の移出增加である。なほ各移出港別に示せば左の如くである(單位頭)

	八月中	一月以降累計
仁川	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
城津	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

海外砂糖市況

[illegible]

大阪市中外棉唱へ

[illegible]

海外經濟電報

[illegible]

銀行取引停止(十八日)

[illegible]

穗落

[illegible]

株式 (十九日)

[illegible]

京取は 此邊買値頃か

[illegible]

つよきよわき

[illegible]

期米 (十九日)

[illegible]

株式

賣方警戒で 保合ひ繼續

寄り平凡乍ら 引際に昂騰

仕手の動向が 今後の興味

當分は不動か

大新代引激增 東新日歩九銭下

人氣良好乍ら 商内は閑散 主なる手口

期米

阪地安を移して 投物出で氣崩る
引際は跳返す

地方筋の買進で 跳ね返し揉合ふ

賣方の活躍期は 新米の出廻り期

本質的の立直はまだ困難か

地方筋 依然克く買ふ

大豆

本日の出來値

大豆後場出來不申

正米

京城正米

大豆

京城穀物組合建値

仁川正米

大阪市中在米

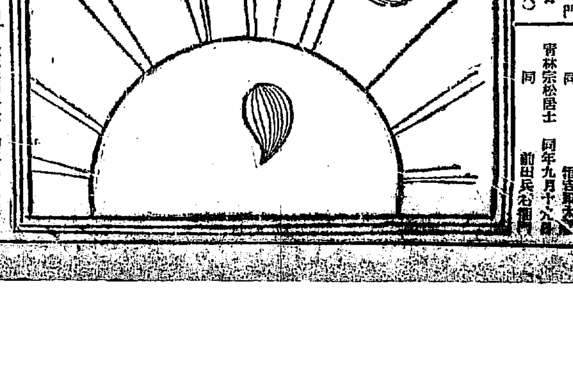
各地の天氣 十九日午前

株 京取市場仲買 京城明治町二ノ八七 京城證券株式會社 社長 南源兵衞 式 現株公債債券

代表的なら漬は 殖産なら漬

パイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各種通信教授

ぐりぐり



薩摩義士傳 (182)
中村兵衞 作
神保朋世 畫

切腹と病死 (11)

[illegible]

京城日報　夕刊　本紙朝夕共十二頁

婦女界未婚者物語号

十月特輯

十月號愈々本日發賣

未婚者の憧れと夢の世界、既婚者の痛切な悩みの種々相を對照させて、實際的な警告を與へた特輯

未婚時代の夢と今

山田邦子、小寺菊子、太田濱子、長谷川時雨、太田菊子の五女史が、今まで誰にも打明けなかつた、とつて置きの『処女の日の夢』を公開されました

未婚者の夢の生活

純なをとめごころに描かれたあこがれの生活は果してどんなもの？　婚期の娘を持つ両親、若い妻を持つ夫の、必讀の讀物はこれです。四篇掲載!!

▼誤解されて苦しんだ話（不具の異性に戀された話、貧しさ故に濡衣を着せられた話、人違ひから戀愛の誤解を受けた話の三篇）懸賞當選三篇

▼未婚者の誘惑撃退法（円滑に、しかも効果的にヒヂ鐵砲を食はせる秘訣は如何？　必讀の讀物です）宮城玉代

▼婚約期間の長短と其可否（婚約に關する實際的な諸注意を説いた記事。未婚者も、お母様方も必讀!!）三輪田元道

▼農村の未婚者におくる（農村の処女方から鋭く身の上相談のお手紙に詳細に答へた親切な警告です）都河主幹

▼人妻に戀した青年の手記（道ならぬ戀におぼれんとした彼!!　彼の悲痛な告白は惻々として胸にせまる）若木生

三上於菟吉氏と戀愛問答（処女性を破る話、夫への復讐としての三角戀愛、未亡人とツバメの話等、興味深い三上氏の戀愛觀）太田菊子

當代獨り者評判記（現代獨身者銘々傳中の人々を捉へ來つて、上品な皮肉交りにその生活ぶりをあばいた面白い讀物!!）藤本竜太郎

こんな感心な方があります……

（何人も感激せずにゐられない、女性の亀鑑!!）

1 夫を看護しつつ理髮師となつた山本こたまさん

2 親兄弟の犠牲となつて働く節婦荒川いちこさん

3 不具の書家の手足となつて仕へる妻久石きみさんの話

野球行進曲

三幕五場、三十頁にわたる近來の大力作スポーツ戯曲!!　胸の血のたぎり立つ、ステキに痛快な傑作です。　高田保　北村小松

文藝講座　●初心の方へ俳句の手ほどき　長谷川かな女　●歌に入る道　山田邦子

なぜ私達は結婚するか（結婚―生殖の學理を、ごく平易に、分り易く、問答体で説いた讀物。ぜひご一讀下さい）福井博士

▼肺病患者に最も必要な白衣の奥様（看護人の周到な注意しには肺病は治らない。看護の秘訣を詳述）中村醫學博士

▼補精劑と若返り藥の色々（効能顯著な補精劑の処方數種類を發表!!　驚くべき偉效をお試しあれ）仁科昌二

明眸禍　長篇小説　菊池寛

愛人　長篇小説　細田民樹

自畫像　自叙傳　藤原義江

いろはかるた　岡本一平

人の一生　長篇漫畫　岡本一平

家を建てるか　漫畫　大倉桃郎

病む者　小説　河井稲子

淀君　長篇小説　三上於菟吉

愛妻記　体験記錄　山中峰太郎

地靈　長篇小説　中村武羅夫

御大典記念　愛人の挿畫に因んだ新題

特別連續　大懸賞新題發表

一等　A・天賞堂製十八金腕時計（一個卅圓）　B・大勝堂製最新流行寶石入帯止（一個卅圓）　右両種のうち、お好みによつて、贈呈いたします　廿名

二等・最新流行秋のショール（價十五圓）五十名

三等・寶石入りヘヤピン（一個十四円）六十三名

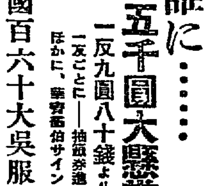
四等・華宵畫伯案富士絹風呂敷（一枚二円）三百名

ステキに面白い「間違ひ探し」の新題發表!!

賞金總額：三千五百圓

當籤者數：二千七百卅三名

婦女界推奬　文藝銘仙賣出し



福運は誰に……　一万五千圓大懸賞つき

一反九圓八十錢より十四圓まで

一反ごとに―抽籤券進呈―

ほかに、華宵畫伯サイン入「文藝タオル」進呈

全國百六十大呉服店及び婦女界代理部發賣

・近代的香りの高い、それで驚くほど丈夫で、經濟的な、八王子文藝銘仙を、お召し下さい。來る廿日より賣出し。數に限りがありますから至急お求め下さい。詳細誌上!!

秋の郊外散策

漫畫景物時と銘打つた本誌獨特の軽い讀物!!　新婚のミー子とKさんとの甘い甘い生活を漫畫入りで　池部鈞

緣結びの神様巡り　久米平内堂、三囲神社、袖摺稲荷等々、東京市内での粋な神社を片つ端から……　公孫樹　宮尾しげを

近代生活進曲　円タク物語　円タク!!　まさにそれは、近代文明の象徴です。その円タク運轉手生活の種々相を軽快な筆致で!!　山田生

▼八王子銘仙の出來る迄

▼今秋の流行色と帯（瑠璃子）

今年の流行を代表する文藝銘仙……

▼クレープペーパーの造花手ほどき（奥村華子）

▼五節の舞姫人形の作り方

▼メリンスで作る婦人外套

▼子供用ドレスとケープ色々

▼初秋向のショールの編み方

▼袖なしスエーター三種

▼果物の罎詰瓶詰法（堀内雄三）

▼京都式のおいしい松茸料理

▼大根料理のいろいろ

▼珍らしい栗の澁皮煮

▼婦人用スープのいろいろ

本号特價金六十錢（税三錢半）　半年分三圓廿錢　一年分六圓廿錢

東京市丸ビル三階　振替東京二九三七一　婦女界社發行

宮田の自轉車

優良完全　パーソン號

盗難保険附

大増補　初めての人に適する（小西清三著）　最新切なる　代數早わかり

▼學習能率を高むるには良書の選擇が第一なり

各學校教師採用

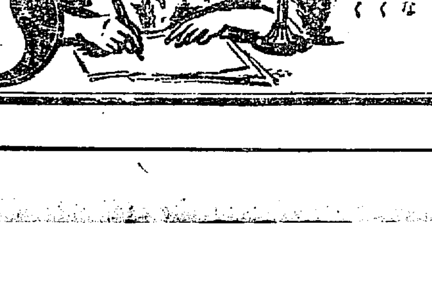
初めて學ぶ人々の為に代數學の初歩を如何に教ふべきかの主旨により著者が數年の間苦心して得たるものを世に公にして非常なる好評を得たるもの、けだし小學生にても獨り讀み得べく正しく解し得らるべく書かれたる最も親切なる代數の師であり友である。その極めて親切明快なる說明と答とは讀者の期待に背かざるべし『本書ほど簡明に代數を解するに便宜なる書は他に有り得ない』との賛辭にても其價値を知り得べし。男女學生諸君は勿論、初めて代數を學ぶ人に取つて一大光明たるを信ず

大阪市南久太郎町四　振替大阪八四一七八　福屋書店

新マツダ懸賞發表

◎甲の部　一等賞　二等賞　三等賞

◎乙の部　一等賞　二等賞　三等賞　佳作



行李　バスケット　椅子、卓子　果物籠、鋼詰籠、干魚籠、其ノ他杞柳細工品

柳製品　製造販賣

大邱府鳳山町一七二ノ一　合資會社共同物産商會

製菓用　飲料水用　香料　着色料　（レモン、イチゴ其他一切）（檢定濟）

京城花園町（本町終點）　東華洋行

商業登記公告　平壤地方法院

商業登記公告　平壤地方法院

商業登記公告　全州地方法院裡里出張所

遂に持ちこたへず 楊氏山海關に引揚ぐ
形勢收拾し難しと見て 意氣全く銷沈す

【天津十八日發聯合】十七日朝灤縣の土匪を收拾するため北戴河に赴いた楊宇霆氏は奉軍第三、四方面軍團慘敗し形勢最早收拾し能はずとなし意氣銷沈し同夜山海關に引揚げた山海關は前線並に後方よりの列車で充滿し停車場構內には二十列車もあり、これが東西に十余町もはみだしてゐる有樣で、これがため避難民よりの撤退の際には不可能となり人心は極度の不安に陷つてゐる

戰禍滿洲に及べば 必要の處置に出づ
營口領事に眞相報告を電訓

【東京電話】奉軍の敗報が傳へられかつ種々策動が行はれ東三省の治安不安ならんとしてゐるに鑑み、外務當局は情報區々にして對策を講ずる上に困惑を感ずるにつき營口領事館に眞相報告方を電訓したが、萬一戰禍が滿洲に波及し東三省內に事へ事起る時は帝國政府としては去る五月十八日中外に聲明した聲明の主旨に基づき治安維持のための處置を講ずる方針で、十八日首相官邸の新議定の會議でも種々意見を交換するところあつた

首相陸海相等と協議

【東京電話】田中首相は十九日午後二時首相官邸に白川陸相、岡田海相を招き山海關における戰況を聽取し、在留邦人の保護並に滿蒙方面の治安維持方法につき重要協議を遂げた

天津より一中隊急派

【天津十九日發電】奉軍盧龍居留邦人保護のため天津駐屯旭川第廿七聯隊の一ケ中隊は中隊長吉田大尉指揮下に本日午後二時天津から盧龍奉天方面へ急行することゝなつた、目下山海關、秦皇島には步兵一ケ中隊と騎兵少數と居留邦人は山海關一二〇、秦皇島一〇名である

宗昌の叛逆は殘念 斷然たる處置をとる
◇—張學良氏昂奮して語る

【奉天十九日發電】總司令部の戰況は種々に傳へられてゐるが、本日午前十一時大帥府に張學良氏を訪へば王秘書を通じて左の如く語る 直魯軍の叛變に對し我軍は初めの各軍の聯絡上十六軍が一時退却のやむなきに至つたが、その後第十五軍（湯玉麟）第十一軍（萬福麟）第二十軍（于學忠）第十六軍（胡毓坤）の連絡完全に取れ相呼應して包圍攻擊をなし、各地で武裝を解除した、即ち第八軍十一師長李振唐は昌黎において二十名、宮處英は實地の三ケ旅六千の武裝解除をなしたので本日（十九日）邱玉?が更に楊軍團長を訪問することとなつた、今回張宗昌が叛逆を企てたのは余としては非常に殘念に思ふがこゝに至つては已むを得ぬ、余は張宗昌に對し斷然たる處置を取る、世間も公平な態度を見て頂ひたい

の參謀長は十八日午後楊軍團長を訪問し停戰を申込んだが楊軍團長は全軍の武裝解除の上にあらざれば要求に應じ難しと回答した

直魯軍の熱河侵出は困難

【山海關十九日發】某所着＝十六日昌黎以西の地區で奉天第十六、第八兩軍の中間は直魯軍の攻擊で一時危險に瀕したが第二十軍の增援により事なきを得た、又奉天軍騎兵集團および第十一軍は永平方面においても直魯軍と對峙し熱河方面においても山西軍と連絡が執れたので直魯軍の熱河侵入は困難であらうと

倒閣の一聲 を關西で揚げた民政黨
◇—大阪における民政黨大會

【大阪電話】民政黨關西大會は十九日午後零時半から大阪中ノ島中央公會堂で開催、京都、兵庫、奈良、和歌山、滋賀、岡山、廣島、鳥取、島根、山口、德島、香川、高知、愛媛各支部代表、大阪支部、本部から濱口總裁、江木、石塚、中野、山道の諸氏出席、定刻開會されて先づ中谷氏司會の下に大阪支部大會を開き武内支部長の開會の辭に大き支部長挨拶を述べた

後決し、關西大會に移り勝田代議士開會の辭を述べ前田房之助氏の宣言朗讀あり滿場一致を以てこれを可決しそれより演說會に入り濱口總裁の演說その他諸氏の演說あり午後五時會を閉ぢた、その間に溢れた會衆のため中ノ島公會堂に第二會場を設け江木、小川兩氏が總裁を代表して一場の挨拶を述べた

濱口總裁の演說

【大阪電話】十九日大阪における民政黨關西大會で濱口總裁は左の諸點にわたり民政黨の方針を說明した

對支方策

民政黨の對支方針は左の三項に要約し得る「支那の和平統一に十分の機會を與ふること 二、支那の正當なる國民的宿望に對しては能ふ限りその實現に協力すること 三、我が權利々益は合理的手段を以つて極力これを擁護すると共に特に經濟上における有無相通じ輔車相倚る關係を益々堅くすること」而して吾人の最も重きを置くは支那に於け

る我が權利々益の確保である、凡ゆる合理的手段を盡し我が既得權益を確保し殊に在留邦人の生命財產を擁護することは政府の最も重要且つ崇高な責任である、世人往々にして內政不干涉をもつて我が權利々益を支那人の蹂躙に放任するかの如く誤解攻擊するものがあるが、權利々益の擁護と內政不干涉方針とは何等抵觸するものにあらず前に二回の山東出兵が目的とするところ在留邦人の生命財產保護にあるは明白なるも、政府が軍事的措置をとるに先立ち能めつくすべき策を盡さず周到、用意を缺きたる結果、我國が支那の一黨一派を援くるもの如き誤解を與へ無用の反感を挑發し出兵の目的に反した結果を生じたるは痛恨に堪へず、しかも濟南事件は已に五ケ月、いまだその解決に一步をすゝめたるを聞かざるは政府の怠慢と言はざるを得ぬ政府は須らく進んで支那官憲と交涉を開き安んじて撤兵を即

財政政策

行し得べき事態の促進に努めねばならぬ政府は我が既得權益を擁護するに止まらず更に進んで兩國間の經濟上利害共通の關係を增進するにつとむべきである、獨り支那一地方に於ける我が經濟的利益の保護に止まらず廣く支那全體の經濟的接近をはかり、我が國民を利するとともに又支那國民をも利するの途を講じ兩國民共存共榮の基礎を確立するを外交上最も重要視すべき眼點と思ふ

思想問題

思想問題解決の根本策は學校教育及び社會教育の振興刷新、失業救濟、住宅改善、稅制改善、社會政策の確立、稅制政整を斷行せねばならぬが、輔弼の重臣自から政治道德を破壞し國民思想の惡化を挑ずるが如きは斷然これを避けねばならぬ

也の對支方策の是非を問はず、同期會と共に一般の見地より觀れば速かに解禁すべきは勿論であるが現政府は中木間題を念頭に置くは前かに總相のみなるべく、かゝる內閣にその解決を望むことは出來ない

の變態でこれを自然の狀に復するため速かに解禁すべきは ある金輸出禁止は一時

愈々建設 實行期に入る
幹部續々南京に集る

【上海十八日發聯合】蔣介石氏が十八日南京に赴いたのに引續き十八日夜十一時胡漢民氏をはじめ李宗仁、李濟琛、李石曾、蔡元培、戴天仇、陳銘樞、宋子文氏等も同列車で南京に向つた、かくてさきに上海にあつて國民政府改造に關し密議を凝らしつゝあつた首腦の殆ど全部が南京に集まるわけで、國民政府はいよ／＼建設期に入りまづ五院制度を確立し新時代的活動を開始するものと見られてゐる、たゞ五院制度は戴天仇氏の案によると各國に前例のない新しい企てゞあるため組織方法等はなほ慎重に研究する必要あり、院長の任命は恐らくまでに一週間を要するであらうと

形勢逆轉？
直魯軍潰滅の外なしとの說

【天津十九日發電】十四日來勝ちを示した直魯軍も昨山海關からの急激な退却にもとく戰鬪でなかつた彈藥、糧食も缺乏し孤立無援となつたのに反し奉天軍は軍備設の充實せる騎兵力約七萬を前線に集中し總攻擊準備成り昨日午後から形勢は逆轉の傾向がある、一方革命軍中の閻錫山、蒋珠、李品仙氏等は奉軍の苦戰を座視し得ず昨日來灤河をわたり直魯軍の背後に行動をおこしその部下一萬は一昨日灤河をわたり直魯軍の背後を衝くため準備をはじめたので、今後直魯軍は內部的分解作用もおこらぬ限り直魯軍は潰滅の外なし

と見られるに至つた、なほ萬福麟の一部の前進に伴ひ奉天軍と直面せば意外な不祥事を惹き起こすかも知れぬと憂慮されてゐる

寢返るものと見らる
奉軍の諸將

【東京電話】某所着＝奉天軍中張宗昌氏に加擔するものと思はるゝものは萬福麟、馬占山、榮臻、湯玉麟、汲金純、于學忠、吳俊陞等で、汲金純氏は楊宇霆氏に反感を抱いて居るから時局が變化し紛糾する場合には重大なる結果を惹起するだらうと觀測されてゐる

白氏借款を申込む

【北京十九日發電】白崇禧氏は北支駐屯軍の給與のため北支鹽稅收入を擔保に月百七十乃至百八十萬元の借款を京津銀行團に申込んだ

土匪橫行
警備隊討伐

【天津十八日發聯合】最近天津近郊に土匪および敗殘兵の出沒益々甚しくなり、白河沿岸の汽船にも被害が續出するので、今回天津警備司令部はこれが討伐をはかるべく斷乎たる手段をとるに決し警備司令部は、四百名を天津に派遣して數隻の汽船に便乘せしめ機關銃、迫擊砲、手榴彈を裝備し白河を警備することゝなつた

我國の政黨政治
（二） 丸山幹治

二百六十余名の大政友會は大正十三年の大分裂によつて僅百名余りになつた。原氏の遭難相續爭ひによつて、政友會の受難時代は隨分久しきにわたつた。加藤（友、內閣）の下におかれた時には全く興黨として內部のまたはまだ四圍、加藤（友、內閣）の下には全く山本內閣は大政黨をなし得たが、山本內閣は大政黨をなし得たが

として可なり見捨られ、清浦內閣に至つてドン底に落ちた。政友會の下風を排して三派內閣を組織したのも決して順境とはいへなかつた。何のかのといふけれど田中總裁は百三十余名の小政友會を二百二十名の大政友會に膨脹らました「中興」の總裁であつて、原氏の

死後、高橋內閣の崩壞から昨年四月まで約五ケ年は受難時代であつたといへぬこともない。民政黨が加藤總裁の死後も々拍子にゆき、一時二百十七名の大政黨になつたのは好運に恵まれ過ぎたといつて差支ない。それが床次氏の脫黨によつて受難時代に入つたのであるが、今日でも百九十余名の大政黨である。今後十名乃至十余名の脫黨を見るに至るとしても、民政黨が天下を取つた時の百五十余名までに「矜之」するのは、余程の御

濱口總裁の健康問題が民政黨の致命傷でもなければならぬ。」

◇

濱口總裁の健康問題が民政黨の致康問題であるといふのは擽らか事實に賭れてゐる。然し我國の政黨は野黨とすればどうもボロを出すたからであり、政友會も受難時代と野黨になつて巨魁を以てしてさへ一時は統制困難に陷り、故下岡忠治氏の如きも、そのために後々まで加藤總裁に疎まれたものである、黨人の團結も近頃は大分薄くなつて、「官僚

の體が悪いけれど、然し天下の大政黨が一朝政權に離れるとから意氣地がなく、二年も野黨の冷酒を飮めば、忽ち內輪喧嘩を始めるやうでは、官僚が浪入すれば大低意氣銷沈するものと大した違はないではないか。我國の選擧民も躊躇しないやうになつてゐるが彼等さん達の政權に近づかんとする態度は一向改まらない。それも無理はない、何しろ野黨では一向思はしくない商賣だから（つゞく）

島田政友會幹事長談

【東京電報】濱口氏の演說中第一の支那問題に就ては南北妥協問題條約問題、山東出兵問題等何れも現內閣の方針を誤解してゐるか、さもなくば曲解してゐる言葉だ、反對のための反對と見ない譯にはいかない、現政府は決して支那の一黨一派を目標とするものではなく、前後一貫して支那に於ける

帝國の權利 利益を確保するを目標としてゐる。この出發點から或は國民政府と或は張學良と交涉したもので、今後南北妥協が成れば又統一した支那政府と交涉することとならう然るに民政黨は常に我方針を曲解し又は誤解の上に立ち反對の口吻、漏し、甚しきに至つては我政府の外交方針の動搖してゐるかの如くに支那をして我國論の不統一なるかの如き誤解に陷らしめんとする態度を採るは我々の遺憾に堪へぬところである、條約改訂問題に就いても我々の方針は一貫してゐる、國際法の原則を曲げ國際信義を無視する行爲を看過してまで改訂に應ずる必要が何處にある、この點は我々は濱口氏や幣原氏の演說に就ても同感である 相手國の態度が好感を買ふに汲々として帝國の權益を毀けるとは我々の斷じて執らぬところである、山東出兵に就ても同樣で、共同機を云々し、出兵を必要とする事態に

導いた責任 が我國の側にある如き口吻を弄するに至つては非國民的態度とまで極論し得やう、南京事件、上海、漢口事件は如何、何れも前內閣の軟弱な追從外交の失敗の跡である。最後に金解禁に對する議論は事實に甚しく矛盾したものではないから批評の價値はないが、解禁は抽象論としては反對者も反對理由もない筈である、即ち對等國の實際に甚きなさるべき事であることは勿論である濱口氏の如く漠然たる議論を以て說明化さるべき性質のものではない

痛々しい 少女も交る
社會科學研究會
【仙臺署の調査】

【仙臺電報】仙臺警察署は二高生徒の社會科學研究會事件取調べの際しなくも女學生間にも關係者のあることを探知し數日來極祕裡に捜査を行つた結果十八日から十九日にかけてミッションスクール宮城高等女學校の生徒十六名を引致取調べを進めてゐるが、中にはおトげ髮の痛々しい少女もあり留置場からはこれ等可憐な女生徒達のすゝり泣きがもれてゐる、然し取調べの進行と共に女生徒の研究會として組織的なものはない模樣である

において十分檢舉程度を調査した結果決定することになつてゐる

總監東上
廿二日朝出發

山梨總督は廿二日午前十時十分京城發特急にて東上するが、總督は廿二日午前十時十分發特急にて東上するが、總督府官、丸山局長を從へて要務をおへ、十月十日午前九時三十分京城著同十二日午前七時京城歸着の豫定である

（理事關係其他の要務で）

堀參事官歸任

訓令は携行せぬ

【東京電報】北京の政情報告のため上京中であつた堀參事官は來る二十三日歸任の途につくことゝなつたが別段訓令を携行することはない

で二十日より從前の通り發行する事となつた

新黨俱樂部 二十八名
森志波兩氏の入黨で

【東京電報】長崎縣選出代議士森肇（第二區）志波安一郎（第一區）の兩氏は十九日民政黨を脫黨し新黨俱樂部に參加する旨聲明した、これにて新黨は二十八名となつた

床次氏 愈々渡支せん

【東京電報】床次竹二郎氏は撤てよりの渡支計畫をいよ／＼斷行することに決し、これがためあらかじめ西園寺公の諒解を求める必要があるので二十一日興津に老公を訪問することゝなつた

六道聯合 畜產共進會
大田で開催

慶南北、全南北、忠南北六ヶ道では十月十七日から二十一日まで五日間朝鮮六道聯合畜產共進會を大田に開催することになつてゐる、會期中十七日から十九日まで三日間審査、二十日審査發表、同日午後一時から全鮮畜產協會總會、同午後三時から畜產講演會を開き講演者は農林省畜産試驗場長木村博士（未定）の二名で、審查員は審查長（未定）、審査部長（本府）加藤技師、第一部長（本府）鈴木技師、第二部長、第三部長、第四部長は高橋、神井各技師の諸氏である、なほ本共進會に際し大田では共進會を組織し各地中各種の余興を公にしドンチャン騷ぎをやることになつてゐる

秋田縣知事 重態に陷る

【秋田電報】鹽沼秋田縣知事は十九日午後零時半秋田市醫院に移轉以來議會問題につき反對派の陳情をきいてゐる際中突如腦溢血を起こし卒倒したが重態である

朝鮮日報 解禁となる

諺文紙朝鮮日報は當局の忌避に觸れ去る五月九日發行停止に處せられたところ十九日解禁になつたので

……會……
全鮮辯護士會

第二回全鮮辯護士大會は來る十月八日午前十時より京城公會堂に於て開催する附議事項は來る二十五日までに各地辯護士會よりの提案を取纏めることとなる

……人……

◇マックマレー氏（駐支米公使）夫妻金剛山探勝中の處二十日朝歸京同夜第七列車にて北行すべし
◇山田釜山鐵道病院長 十九日山へ旅行へ
◇上村大邱慈惠病院長 同上
◇高州群山日報社長 十九日不知火へ
◇飯塚滿蒙毛織會社重役 十九日天國樓へ
◇吉澤平壤海軍鑛業所長 同上同
◇岡崎全南內務部長 廿日朝歸任
◇小村舛一郎氏（小倉實業家）廿日朝天眞樓へ
◇峰、小山兩憲兵司令官 十九日夜京城通過北行

財政政策
公債增發も 強ち差支ない
國庫收入增加のためには
◇—三土藏相語る

【東京電報】濱口總裁の演說に對し三土藏相は左の如く語る 民政黨が積極政策は無謀だといふが、道路、港灣の修築、肥料管理その他の事業を實現することは結局國民の所得を增す所以となり、延いて國庫の收入を增加することとなる、ら一時的に幾分の歲入增加を圖ることもさう無謀とはいへまい、だから公

債の如き一億五千圓を五千萬圓位增發することは大して差支あるまい金解禁は時機同致日銀總裁勸力の回復、物價、金利ら適當一貫して準備を進めてゐる、自分は主管大臣であるから最もこれを考慮してゐるのは勿論だが、他の閣僚も一致してる

公債の短期公債を增發せば公債市價の下落により再び財界の內容を惡化せしむべく、公債增發により財政計畫をたつる以上公債を以つて政府の財政に據るべきを回避し民間事業より民間經濟の振興を妨ぐべし、公債現在高は五十七億七千餘萬圓の巨額に達し年々の利拂額二億七千萬圓に達し大戰前に比し二倍餘の增加に將るこの上の公債增發は國家歲出を膨脹せしめ財政計畫遂行の行詰りを來すことあるべし即ち公債整理は財政整理緊縮の一つである、更に右目的のためには不急事業を始めざることと既定經費の節減にあり、而して玆に特に注意すべきは補助費現在額は一般會計時別會計を合して一億五千萬圓に達してゐるが、補助費中には必要なるものあり既に補助の要なくしてこれに慣れ却て事業發達の妨害たるあり補助して尙は見込みなきものあり經濟的政義方より見て補助政策の弊を認めねばならぬ、從つて補助費の

整理は獨立自助の精神を緊張せしめ財政整理を實現する所以である猶これと同一理由により吾人は 我が關稅政策に自由通過主義を注入するの要ありと信ず明治維新以來六十年我が產業は非常に進步し發達すべき事業と然らざるとは自から定つてゐる、然るに保護關稅は寧ろ溫花的に行はれ社會公衆の利害を無みせざる嫌ありと云ふは獨り獨立自助の精神を害し産業の發達を妨ぐのみならず社會正義にも合せざるものである、併しながら吾人は絕對に自由貿易主義を主張せんとするものにあらず、要は國家の大局より見て國民全體の妥當な要求に從はんとするもので

普通學校增設 財源に就て
東上の財務當局語る
產米增殖計畫の變更などは斷じてやらないと

【東京電報】朝鮮總督府財務當局は明年度豫算編成に當たり山梨總督は產米增殖計畫に根本的手入れを加へ國庫補助額約五千萬圓より一千萬圓を節約し普通學校增設費に充當することに決定したと傳へられてゐるがこれにつき總督府財務當局は左の如く語る

世間では產米增殖計畫を變更して普通學校を增設する如く傳へられて大分誤解があるやうだが、明年度豫算に於ては從來の計畫を變更する樣なことは斷然ない 產米增殖は總督府に於ても最も力を入れてゐる事業で從來の計畫を遂行するだけでも十足を感じてゐる樣である、普通學校增設の計畫はあるがこれは產米增殖とは財源の上に於いて全然無關係である、これも一千萬圓といふやうな膨大なものでなく漸次充實を圖つて行くもので、明年度に計上した金額も百二、三十萬圓程度である、その財源は他の新規事業と同じく自然增收及び既定經費の節約に依る筈である

旱水害救助復舊費 結局百萬圓位か
要求は多いが無い袖は振れぬ 不足物は議會に要求

稀有の大水害と大旱害とに同時に見舞はれた朝鮮は水害の復舊、旱害の救濟など土木事業は實に莫大な額を要するが、現在までに各種團體から本府に要求して來てゐる金額は水害復舊土木費四百萬圓、旱害救濟土木費六百萬圓、合計一千萬圓に達する、これに對する本府の豫備金は百二十五萬圓あるがこれを全部支出してしまふとは限らぬから結局豫算は百萬圓程度にとまる模樣で、不足する分は追加豫算として議會の承認を求めることになるはずであるが、その額は今後本府

嘉納治五郎氏講演
【第九回世界オリンピックに就て】

聽講無料

けふ（廿日）午後七時から本社來青閣で

主催 京城日報社

經濟
平北は 水利萬能
松村土地改部長談

平北各地の水利組合を視察中であつた松村土地改良部長は十八日歸城したが、平北における水利事業の現狀および地方における水利組合に對して左の如く語る

今度見て來たのは平北の光成、大正、元楓川、碧光、光洋、同仁、博川、揚市等の諸組合であるが、何處も此處も全くの稀有の作柄で、組合員は大喜であつた。平均收穫が三石乃至四石五斗位で、他の地方では旱害や水害で大餓をしてゐるが、平北に於ける水利組合の蒙利地のみは至く凶年の秋を謳歌してゐる現狀である。こんな具合で組合員の苦情など一ヶ所として出る所がなく、特に同仁水利組合の如きは、一時水害等のため組合の財政困難を告げてゐたが、地方當局と組合との協力で、現在はすつかり盛り返へし全鮮の模範組合となり、組合蒙利地附近の數は增加し、立派な家も殖へてゐる位である。また大正水利組合中の不二農場の干拓地を見たが開拓をして二ケ年目で、作付をなし五ケ年間からの水田と同樣の收穫を見て成績頗る良好である斯樣な次第で平北に於ける水利組合の蒙利地は大變な豐作で好成績な所から水利組合熱は大したもので今年度に着手する豫定地は六千町步に達し、鴨綠江の上流附近にさへ認可の申請があつた

新綿布高値

反落を見せてゐた綿布は、昨今又復興締りをつげた。十九日米綿は五十餘安と鮮晋高を材料に三品は五、六錢の反落であるが、現物は反對にたどり留戾で、殊に京城市中は絕品が極度の品カスレを示してゐるのと需給の關係が頓增して來たので粗布三エーの如きは遂に二百二十六圓と前日より一圓高で今年の新高値出現を見た。しかして金剛山印も一圓高の二百五圓である。なほ綿糸は鐘紡十六番手も十九圓は二百三十圓と前日より三圓高、今年の新高値を示した

米作と 今後の天候

三年度產米收穫豫想に對し今後の天候に變化あるとなれば結實に著しい障害を與ふることになり、豫想にも狂ひを生ずる譯であるが當局は左の如く語つてゐる 此の數日米、とみに冷氣を覺へこれだけでも結實には惡影響を及ぼすものであるが、若し万一霜でも降るとなれば大變である「從來霜を伴つてゐるが、これは實例で一般には霜害が伴ふとなれば饑饉は免れないいものがあり、現在に於ても早害の狀態にあつて窮民の困苦は甚しいところは之ながら饑饉の大阪打擊を被つてゐる、この外の大阪には數日來の冷氣と並に非常に憂慮されてゐる

◎株式◎

本玉 十九日前場に於ける百株以上の建玉左の如し

京取 實方京證五八〇新田四〇〇正鐘一五〇▲賣方金彩一、四五〇成瀨七〇〇白井三六〇田中友二六古川一七〇 川一四〇田中 通一一三〇松山一〇〇新田一〇〇
安取 實方小口▲賣方香山一七〇

大株長期引跡

大新 實方正崎五四〇京證二一〇新田二〇〇▲賣方松山一、二六〇京證一四〇新田一三〇田中友一一〇市川一一〇
東新 賣方京證一、一四〇新田五五〇田中道二五〇大株一〇〇白井賣方松山一二、四〇〇田中道五一〇白樂一七〇正崎二四〇古川一九〇京證一五〇市川一三〇白井一一〇

大株 九十五圓丁度（三十錢高）
鐘新 百卅四圓八（三十錢高）
久原 六十一圓八（三十錢）
東新 百八十二圓八（六十錢高）

◎期米◎

大阪期米市況後場

保合、大田武良賣り福田、上柄、近藤買ひフケバ賣りオサバ買ひで双方の足取り狀態であつた

▲大阪最終氣配三十四錢（不變）
▲先限下關三三八▲桑名夕場十一番三二〇二十一番三二〇二▲名古屋三二六九▲金澤三二〇▲前本三一四六

各地期米後場 止

釜山米穀市場

寄付	引前	高	安
九末	元三	元三	元三
十中	元二	元二	元二
十一中	元二	元二	元二
十二中	元三	元三	元三

大邱米穀市場

寄付	引前	高	安
九末	元三	元三	元三
十中	―	―	―
十一中	―	―	―
十二中	元三	元三	元三

群山米穀市場

寄付	引前	高	安
九末	―	―	―
十中	―	―	―
十一中	元二	元二	元二
十二中	元三	元三	元三

仁川穀物出入（十九日）

	入	出	
籾（俵）			七七九
玄米（叺）			二二五
白米（叺）			一〇三五
大豆（叺）			二三七
同（二斗入袋）			二七三五
玄米（叺）			二五二
大豆（叺）			五九八
			一〇一五

仁川期米本玉表

當限 賣方 ㊉六〇〇㊉二七〇〇㊀
同 買方 ㊀一〇〇㊀一〇
中限 賣方 ㊀六〇〇㊉二七〇〇
同 買方 ㊀一六〇〇㊉五一〇〇
先限 賣方 ㊀一〇〇〇㊉六五〇〇
同 買方 ㊀八四〇〇㊀一四〇〇
二〇〇㊀三三〇〇 ㊉三九〇〇㊉六三〇

安取粟取引

安東取引所 十八日の滿洲粟相場は左の通り

	九月限	十月限	九月限	十月限
	前場		後場	
寄付	出來不	六只	出來不	六只
高値	不	六只	不	六只
安値	申	六只	申	六只
引値		六只		六只
出來高	一單		一單	

◎市況◎

鮮魚强調

引續き入荷少ないが天候回復と、彼岸を控へて需要を增して來たので、赤い魚は前日より一層方の昂騰を見た。なほ仁川スキは十九日も十貫二十七圓と不變硬狀を示した、主なる相場左の通り（單位十貫圓）

▲タイ九〇▲サワラ五〇▲小ダイ七〇▲小ヒゾ二六▲ニサバ一五▲アジニ〇▲コノシロ▲ボラ一〇▲ヒラメ二八▲イカ二八▲スズキ二二▲ハモ三〇▲カレイ一〇▲サ五▲ニベ二〇▲イワシ一〇▲アワビ四ヨリ四五▲上ズサ三〇▲並ザ九▲カマボコ一五

橫濱生糸後場引

當限 一三四〇
先限 一三四〇

旱害救濟
地主は官憲を救助せよ

朝鮮に於ける本年の旱害は、大正十三年當時にも劣らぬ慘酷なものと傳へらる。記者は最近において、その慶尚南北、京畿道に次いで甚だしき全羅北道を視察して、或る程度の旱害の尤なることを知つたが、之が被害の尤なる地方で、これを全體的に見れば、昨年の收穫約千七百萬石に比し本年は千四百萬石程度、即ちその約二割位の減收に落ちつかんかと傳へられてゐる。即ち旱害はこれを部分的に見れば、勿論慶尚北道の如き地方もあるに相違ないが、これを全體的に見るときは、決して甚大にし、甚だしきはこれを何等かに利用せんとするが如きは、大いに慎むべきことであらうと思ふ。八割しかつた米價騰貴の如きも惹起するに、昨年の稀有の豊作に必然的に伴ふであらうところの米價安を顧へた際であつたが、本年の減收によつて米價は當然相當の吊上げを見るまでもなく、自然に相當調節さるゝ結果となるであらう。

◇

記者は全北の旱害地においてから、いふ事實を發見した。全北全道の田、畑は[illegible]千町歩にして、其の水組の成績は[illegible]、然るに水利組合の區域はその五分の一強、約三萬五千町歩にして、かへつて二割乃至三割方の豊收であらうといふ事、およびその中約三萬二千町歩は五十町歩以上所有の大地主であることである。即ち水利組合加入の五十町歩以上の大地主は、他が旱害をなしつゝある際に、旱害どころかかへつて二三割の增收を豫想されてゐるのである。しかして一面米價は當然相當の吊上げを見ようとすれば、これ等大地主はかへつてうるところ大なる結果を見るに至らうと思はれる。斯様な事實は必ずしも全北にのみ限つた事ではあるまい。旱害の比較的酷い地方にあつては、水利組合の有無、その加入の如何にかゝはらず、大地主には相當の減收が見舞はれたものと思はれぬでもない。こゝに問題となるのは、これ等の旱害に惠まれぬ小農乃至小作人を如何に救濟するかの問題である。いひかへれば、旱害に苦しむ小農乃至小作人を、如何に食はしむるかにあるであらう。

◇

大正十三年の大旱害には、これに相當すべき小農乃至小作人に、地主階級が非常なる同情を持つてその救濟に盡くしたる結果、不幸に悲慘な事態が弥乎として起つてゐる。記者は此に當時の救濟事實を推奨すると共に、今回も大いに地主階級の奮起を望まざるを得ない。政府の救濟資金には限りあり、救濟は限りなき救濟策を講ぜらるべきはずはない、こゝに地主階級の協力を望まざるべからざる結果となるのである。然らばその救濟策は如何といふに、當面の問題は、この食ふに困る小農乃至小作人を食はしむるにある。しかしてこれを食はしむるに、たゞ食糧その他の現品を給與するのは、たゞだに惰民心を起こさしめ、[illegible]なる勞働の報酬を給與するとか、勞力の提供によつて報酬を與ふるの策途に出づべきであらう。特にこの際[illegible]機關を興すことであらう。ゆゑに大いに地主階級はよろしく當局と協力して、一面[illegible]ぬがれんことを切に希望する（杉浦生）

至聖孔夫子を仰ぐ（上）
學務課長　福士末之助

朝鮮總督府學務課長は去る十四日總督府において式後院内の明倫堂に經學院講師各學校教師等を集め『至聖孔夫子を仰ぐ』と題し左の如き講演をした

夫れ生れて一代の儀範となり死して百世の師表となる唯之れ聖人に於て之を見る。大道を踏み退かず然として斯文を傳へ常に憂々の誠を盡して心血を國家衆民の爲め注ぐ者は死する而かも死せず國々として其の背景に留り悠々數千年を御して天地に窮まり難と共に久遠の帝都に生きるが如く凡そ百世の師共の生くるや必ず時弊と戰ひ、其の逝くや必ず後世を飾む。鳴呼、至聖孔夫子、國を憂へ衆を愍ひ仁を含み道を敷べ、慨然として道德を天下に仰ふること十數年而かも時非にして至言容れられず、偶々西狩獲麟を睹て吾に關り、衣を掩ふや、嘆じて曰はく『吾道窮矣』と其の時弟子子貢悵然として蔽めて曰はく『何爲其莫知子』と、孔子曰はく『不怨天不尤人下學而上達知我者其天乎』又曰はく『君子疾沒世而名不稱焉吾道不行吾何以自見於後世哉』と何ぞ夫れ悲壯なるや。又曰はく『鳥之將死其鳴也哀人之將死其言也善』と四水陸は慇し曲阜の里形容既に命の窮れるを知ると雖も、而かも浩然として大道を論へ一吸一呼或は天下の法を成し或は萬象の化育を致く。嗚呼至聖孔夫子は今尚生く。尚且つ其の晄々たる慈眼を以て常に時弊を洞察し厳然として道を後昆に告ぐ。或は春秋或は易或は論なるや。何んぞ夫れ至學至道、至聖孔夫子の傳へられたる文章訓言、其の旨甚だ深く又頗る汎し其の要を約するさへ先賢の尚之を難しとしたる所也。況んや非才淺識の吾に於てをや。而かも時弊すれば、[illegible]に顯はる今時勢の趨勢或は[illegible]に或は貨殖に所謂文華の郁々たるものの因より前古未だ其の比を見ずと雖も而かも深く人心の蠹にして而して國なるものを察するに至りて憂ふべきもの尚未だ甚だ尠からざるも見る。曰はく法治の弊、曰はく功利の害、曰く偏智の僞、曰はく過樂の弊、之れ其の最も敏著なる夫子の旣に誡められたる所也乃ち敢て茲に至言を夫子に籍りて聊か當世の時弊を見んとす

一、法治の弊

夫れ政教の根本は德にあり、子曰はく『爲政以德』と論せる。蓋此の言、蓋し德は政教の體にして法は其の用なり、體は本にして用は末なり、體用相就し本末相待つに至つて治道即ち張るは之古來史臣の既に明徵する所なり、子曰はく『其本亂而末治者否矣、其所厚者薄而所薄者厚未之有』と理正に然り。輓近内外の施政漸く進み、立法、行政司法交通通信産業教化の具殆ど備はらざるはなし、而かもこれ多く政教の用なり、子曰は、『道之以政齊之以刑民免而無恥道之以德齊之以禮有恥且格』と借問す、今日釜山の趨勢焉に滔々たるものありと雖も、而かも其の源流に於て果して德の至潤なるものありや否や。顧つて惟ふに我が道德の大本は一に教育に關する聖勅にあり、聖勅に曰く『咸其の德を一にせんことを庶幾ふ』と洵に忝謹く能はず。孔子曰はく『自天子以至於庶人壹是皆以修身爲本』と。然るを今人之を是れ念はずして何んぞ徒に法治の弊に陷することをする。曾西曰はく『一國の政治は亦其の國家を組織し居る個人々々の反映するに過ぎず』と、又曰はく『國々の價値は結局其の國家を組織せる個人の價値なり』と亦蓋だ至言なり。凡そ國民に德なくして焉んぞ克く政教の根本を操作するを得ん。根本旣に[illegible]はず誰完からざれば文物典章の用奈何に郁々たりと雖も國家興國の根幹に於て旣に腐蝕の虞あり所謂內靡の共昌も亦甚だ難しとせん。宜しく戰後の各國亦其の最も意を用ふる所のものを國民道德の振興に置くこと。就中猶道遵法の係守は實に其の最眼著あるもの也。然らば其德を強め人格を高うし以て政教の體を醇然たらしめ衆民和樂の基調を正うするの任は抑何人の双肩にありや。之荷くも風動の警官を服膺して當務政策の職に任じ教學を孔孟に承けて民風作興の任に膺る者の正に深く自ら省みずんばあるべからざる所也、牛島に在つては儒林宜しく其の服ぶ所のものを以て益々德治の醇々寄與すべし、孔子曰はく『若聖與仁則吾豈敢抑爲之不厭誨人不倦』と顏淵曰はく『夫子循々然善誘人』と、羨むべきにあらずや斯の言辭々子弟を誨へて倦むを知らざるは公西華も尚之を難しとしたる所、固より凡庸の能くすべきにあらずと雖も而も讓を見て移る能はざるは勇なき也。荀くも志氣を先師に承くる者の豈懷する所なくして可ならんや。

ロシア國民性と暴力團フリガン（下）
暴行の頻發て手を燒く當局

この無頼漢なるフリガンはソヴイエト、ロシヤになつてはじめて生れたものではなく、昔からロシヤの社會に存在してゐたものであるとは既報に述べて置いたところで、今日迄には未だ甚だしくはなかつたが革命と共に勞働者の天下となり自由を求める聲がやかましく叫ばれるに至つて、無智、文盲の勞働者等は、この自由をはき違へて、自由とはわがまゝ勝手を振舞ふことに解釋し、ボリシエビキーが家族制度を破壞し、母性を蹂躙せず、宗教を否定して寺院の正式結婚を廢し、私有を認めないといふ如き過激の傾向を強調すればこれ等無智の徒は『社會主義』を離れて個人存在の價値がないといふならば、個人に如何に暴行を加へてもよい』『私有を認めないといふならばその私有物を破壞し掠奪してもよい』と曲解して革命化した前年の間にフリガンが一時に勃起したのである。

一體ロシヤの國民は酷によく似てゐる。滑稽で野村で野蠻があつて戰民そのものゝ樣な性格の卑面に怒り出すとどんな亂暴でもしかねない性質を有してゐる。フリガンの所行はこの卑の性質を徹底的に發揮したもので、フリガンの所行は國民性から出發してゐるのであつて、一概に革命の副産物、共産主義が生んだ畸形兒であると斷言は出來ないが教育程度の低いロシヤ人、一切の束縛羈絆から脱することを理想とし、一切の理想的社會組織を破壞して放逸となり享樂主義に墮していつたソヴエトの青年社會にフリガンが溢出に醸の生ずるやうに怨ら全國的に流行するに至つた事も否定出來ないであらう。元より革命は破壞的なものであるから反革命派の連中は革命そのものをフリガンと見たりしたがそれは更に新革命の破壞的時代にフリガンが全國的に流行するに至つた。今や革命も十年を經過し、社會主義的建設時代も第二期に入つたのに、フリガンは尚ほ益々流行闊歩してゐる。

フリガン退治の標語が盛んに用ひられ、大なる社會問題の一つとして轟々たる輿論となつて騒がれてゐるわけであるが、フリガン退治の重心は單に消極的手段を加へるだけでは不可である。國民性を啓蒙して一般人民の教化の水準、特に未成年者の教養と人格の向上をはからなければならない。

[illegible]……(13)
王位簒奪の陰謀（中）
金宗漢男談

（宣告文續）又金國權は高宗柱と況魏承をして兇徒を糾據せしめたが、高宗柱は以前より政府當路者を誤らんとする意志ありし爲、金國權よりこれを聞きて大いに喜び、よつて李埈鎔、李鳴鎬等と陰謀を共にして兇徒集に盡力し、被告田東錫以下數名の兇徒を得たり。然るにその後[illegible]は[illegible]せし[illegible]つゝあるうち[illegible]兇なるはず、無聊の徒も又多く[illegible]ならざりし際、この謀計は一時中途においてさてつするに至りしも、被告高宗柱は再び政府要路者の暗殺を決意し、被告田東錫をしてその事ひたる兇徒を集めしめ、もつて政治改革を圖つた。

◇

こゝにおいて被告朴鼎瑩泳および尹世求、鄭寅源は直ちにこれに同意し、かつその所要を結し或ひは供給すべく盡力して暗殺の準備を進め被告田東錫等はひそかに機の到るを待ち受けつゝあるうち[illegible]の計謀なきを探知し、まづ同人を殺害し一面に毒殺することを決意せり、こゝにおいて被告田東錫は命下に指揮を來たりし兇徒を率ひ、開國五百三年十月三日夜八時頃（陽暦十一月七日）金氏宅に突入して逆に賊誤を殺害し又來客二名に傷して傷せしめた後逃走せり。被告[illegible]の兇行を敢行するに、被告田東錫は第一に金國羽を射殺せし者にして、被告高宗柱は、李波瑩、徐丙憙、李承培、金鶴英、張盤基、李英植、李根培と共に財産下手せし者にしたる陰謀を離知したる者はあれど[illegible]て或は兇器を備つけ或は他の手段をもつて兇行を加へしものなり。

◇

又被告金國璧、金乃榮、李乃鍾、李康泳、鄭寅源、尹世求等はこの陰謀に加はりたるもその現場には臨まざりしためこれに幇助を與へたる事實なく又被告李埈鎔、朴準陽、李承雲、陳所錫はこの陰謀を豫知せる證據なきにあらざるも、共謀の證據を認めず。被告田東錫、崔亨植、高宗弘、李敏[illegible]も同謀したる證據なし。以上の事實は被告が各自供述自白せる所に照して、又被告李埈鎔が[illegible]徐丙憙、金[illegible]に至り記録と、法部官の與證に照して更に高宗柱および被告等の供述記録四通と李乘稀の供述等によりて明瞭なり。

◇

よつてこれを律に照すに、被告李埈鎔、朴準陽、李承雲、陳所錫、高宗柱の所爲は[illegible]に該當するものにして[illegible]はおの〱本刑に二等を減じて流刑十五年に處し、被告高宗弘、李[illegible]、[illegible]はおの〱終身流刑に處し被告金乃榮、鄭寅源はおの〱流刑十五年に處し、被告尹世求、鄭寅源は[illegible]して本刑に一等を減じて流刑十年に處す。

開國五百四年四月十九日特別法院にて

檢事　宋　寧　洙

金　基　龍

立會す

特別法院裁判長　徐　光　範

判事　李在正、同趙臣熙、張博、同任大準、書記金基肇

同吉東裕

◇

陰謀事件の判決文は以上の如くである。しかし服罪したうちでも李埈鎔は王家の御血統であるため、これに流されてゐたが、この人は王族であるから[illegible]その後特に赦免されて歸つて來た。（寫眞は當時の李埈鎔公殿下）

三州歷訪
忠南一周
十、江景　杉浦生

十三日、痛ぜられた雨もどうやら止んで、降りたりといふではないが、降らないだけは活動に便利だ。安藤忠南内務部長は昨夜出發より歸任の途次、江景に一泊したといふので支那人だけ早朝合見に出掛る。T君と記者が江景驛頭で安藤部長とかいこうしたのは正午十二時。

安藤部長は前夜歸頭愛娛會で盛んに江景開發の氣焔をあげたさうだが、今江景は米穀大會の準備に忙殺されながら、更生の熱氣に燃えつゝある。安藤部長はこれに油をそゝぎ、盛んに發展の意氣をあふつたのである。記者がこゝを訪ふたのも、全くこれがためであつた。

第十一回全鮮米穀大會は來る十月五日より三日間江景においてひらかれ、內地各地の代表者も多數出席するはずである。かつて大邱、本町と共に全鮮三大市場として名あつた江景も、『米の江景』において僅にその名を止めるほか、徒らに忠南の一邑に終らんとせる時において、米穀大會がこの地に開かるゝのである。江景として內地各方面にまで江景の名を紹介すべき機會である。幸にしてこの機會において、ともすれば衰退せんとする頽勢を挽回し、一擧にして昔日の殷賑をもり返さんとするが江景面の希望である。かくて土地の粉飾、設備の充實、宣傳等々に大努力をかけてゐるのも、要ふべく新興熱を添へて事業をそへる、商議所、民衆の改善等々…その意氣は甚じいものである。特に西崎鶴太郎氏の江景電氣においては、大會のために臨時電氣より強大な電力を買收し、裡里より送電を受け、これを發電すべく目に變電所の工事を急いでゐる、これのみにしても總工費七萬余圓を要するといふ。

素晴らしいものである。江景としてこの大會を目あてに、大會の準備として投下した固定資本だけでも少くも三十萬圓を下るまい。記者は市内を一巡して、初めて訪ふた江景面が如何に既往の發きかを直感した。さすがに古い町である。新しい町ではとてもこれだけのことは出來まい。如何に大鐵道の好機會とはいへ、ない袖は振られぬ道理、江景面がたちどころにこれだけの準備をなし得たのは、うらやましいものである。江景面のためにその將來を祝福する。江景に臨んで忠南道産物陳列所を訪ふた。所長藤本國藏氏から『米の忠臣』『米の江景』の氣焔を聞く。たゞ記者は市中有志の隘路中、果財界有力者が江景を知らざるものありといふを甚しく遺つたが、『米の江景』を知るものはあつても『論山の一邑江景』を知らぬものは少くあるまい。『米の江景』のではあるが、これも多くは朝鮮の人達で、一般には可なりこれを知らぬ人もあるやうである。内地の米穀商の中には、朝鮮米は知つても江景米を知らぬ人は少くあるまい。江景米は知つても、江景を知らぬ人は決して少くない。知らぬも聞いが、知らずとして拋つておくのはどうか。『桃李言はず……』はむかし、今は何事も宣傳の世の中である。自信ある江景としても宣傳は大事だらうと思ふ。

記者はこゝに『米の江景』を唱ふと同時に、『米の論山』あるを忘れてはならぬ。いひ換ふれば、最近『論山米』の聲價漸く內地各地に紹介さるに鑑みて、論山が大會を機とするとして、論山としても一日出席者を論山名所に招致して益々『論山米』の聲價を高めんと企圖しつゝある努力である。（論山にて）

婦人病に安心して出來る自家療法
―頑固な子宮病血の道こしけても容易に治る喜ばしい福音―

赤痢とか肺病とか云へば非常に恐れますけれども、婦人病の恐ろしさに對しては、餘りに知らない人が多い樣であります。が婦人病程恐るべきものはありません、婦人病に罹つたならば早く治療をしないと、子宮内膜炎になり、自分の苦痛は勿論のこと、家庭の幸福も根本から破されてしまひます

子宮病の症狀

子宮は婦人の最も大切な所であります。其構造が大層複雜で微妙であり、又濕度と云ひ溫度と云ひ丁度あらゆる細菌の繁殖に適合してゐる爲に、非常に疾病に罹り易いので、婦人の大半が殆んど子宮病に罹つてゐると云つてよい位であります。子宮病に罹ると、初め下腹が痛み又張る樣な氣がし、腰から下にかけて冷えぞくぞくと惡寒がして頭痛がする。内股から腰の邊にかけて引きつれる樣な痛みを覺える、尿意が頻くなる、水の樣な下物がする。次に白い粘氣のある臭いこしけが降りる。これは初めによく治療すれば容易に治りますが、婦人は一般に内氣な爲め、人に相談するのも恥しく一人心配しながら打棄てゝ置いたり、或は羞恥の思ひ餘つて放任して置き、其の爲め、病勢は段々進んで子宮內膜炎になり、時には段々降り物は多くなり、時には血膿の樣なものを混じて來ます。月經は多く或は滯つたり其他異常を呈し、月經時に下腹に疼痛を覺え下腹が筋張り、内股が引つる樣に痛む。背や腰の邊が痛み肩が凝る、頭ががんがんし眩暈がする、腰足が冷え逆上耳鳴がする、[illegible]になり頭が重く氣が塞ぎ神經過敏になり、すぐ怒つたり、くよくよ物案じをしたり、心配症や不眠症になり、氣力なく仕事に倦み易く、又動悸息切し易く體は段々衰弱を來します

こしけ

こしけは子宮内膜炎に罹つてゐる確かな證據で、子宮が病菌に犯されてゐるのであります。此のこしけの降るのは子宮がタダレ膿や血が腐敗して溜つてゐるので、このこしけは、姙娠に大切な精蟲を殺して子供が出來なくなり、又姙娠しても胎兒の發育を妨げ流産又は早産する事が多いのみならず更に病勢が進んで子宮の實質を侵し、實質炎となつて下腹部が痛み發熱して全身がだるく、惡寒や嘔吐を催する事があります。尚こしけが奥へ入るになり或は腹を立割つて出さねばならぬ子宮外姙娠などと云ふ恐ろしい病氣を生じたり、こしけの病菌が腎臓の方へ行つて腎臓炎の病気を起し命を取られたりする事があります。又病菌が血液中に入り腹膜を侵し腹膜炎を起したり、或は不治の心臓病となつたりする事が常に危險なものであります

最善の治療法

以上の樣に子宮の病氣程みじめな不愉快なものはなく、又非常に恐るべきものでありますから治療を怠ると取返しのつかぬことになつてしまひます、近來婦人藥と稱するものが澤山出來ましたから、そんなものにお迷ひなく斯科婦人科の專門醫士諸大醫が推奨せらるゝ絕對的信用に富ける中將湯をお勸め致します。中將湯は長い歷史と數多の經驗に鑑み研究に研究を加へて完成したもので、婦人病症によく適合し子宮病を治し、こしけを止め、血液の循環をよくし抵抗力を強め、體内の毒素を排泄し滯き血を[illegible]臟を根本から丈夫にします。中將湯は評判以上によく利くので服用者から何れも感謝されてゐます、彼の和漢藥を好まなかつた歐米人が和漢藥の代表である中將湯を盛に服用する樣になりました。これを以つて見ましても中將湯が如何に卓効あるかを如實に物語るものであります。中將湯は年々隆盛と共に海外國に輸出されて世界的にして婦人の病苦を救つて居ります。子宮病血の道、こしけ、婦人病諸症にて御難儀の方は中將湯で治療し早く健康を恢復して多幸圓滿なる家庭生活を營まれますやうお勸めいたします。

子宮内膜炎こしけには中將湯服用と共に外用藥中將球を併用せられよ、夜る御就寢の前に中將球を膣内に挿入してお腹に入れば朝のキヤメに確實なさる特効果が一層迅速であります、尚本舖には御熱心によりて數種の中將湯加減劑がありますから御容體をお知らせになればそれに適應した加減藥を調劑致ります

惡阻と産後

惡阻は生理的なもので病氣ではありませんが姙娠して二三ケ月目に起るもので時々頭痛や嘔吐を催し身體に倦怠を來します、この惡阻がひどくなると身體が非常に衰弱して體が保てなくなります、又七八ケ月になると全身に浮腫が來て危險なことがありますが、中將湯を常用してみれば此等の疾病を未然に防いで樂々とお産が出來、生れた兒は丈夫であります、産後の中將湯はフル血を下し滯き血を變つて肥立が非常に良好であります、實に中將湯は婦人を眞の幸福に導く唯一の婦人良藥であります、中將湯、中將球は全國の各藥店にあります。本舖は東京市日本橋區通四丁目津村順天堂（振替東京六〇八）大阪市南區長堀橋筋一丁目津村順天堂支店（振替大阪四五六）で中將湯定價は三日分五十錢七日分一圓十五日分二圓二十三日分三圓四十日分五圓八十五日分十圓、加減藥は十一日分二圓であります

處女見よ！新妻見よ！大評判の結婚記事

◎新婚夫婦和合法

▲夫の氣心は何うしたら早く呑込めるか

▲理解して貰ひたい新妻の立場……

▲私の新妻時代…………中村增子

▲嬉しかつた事…………太田濱子

▲こまつたこと…………今井邦子

▲きまり惡かつた事　田子靜江

（執筆夫人方の打明け話を）

寫眞は右から…太田濱子樣　今井邦子樣　田子靜江樣

▲我妻ながら嬉しく思つたこと

▲暴君の感激（牧野良三）　▲離縁話（[illegible]）

▲借金時代（加藤武雄）　▲選擧の禮（[illegible]）

▲夫が外から歸つて來た時の五分間心得

―世の奥樣方の爲に三輪田元道先生が誠心籠めての御教訓―

◎是からの結婚式は斯うしたい

[illegible]名士評論家が悲んで發表された貴い意見、身の爲世の爲御一讀を乞ふ

▲握手と指輪の交換……市川源三

▲夫の爲の嫁……千葉龜雄

▲靈前又は神前で……山中ミユキ

▲先輩の談話……佐藤紅緑

▲私が扱つた理想の結婚式……鳥居きみ子

▲三々九度を廢しお茶の會……高島米峰

▲むしろ止めては……室伏高信

▲鳥臺の前の結婚式……紀平正美

▲お客の種類で披露宴……米田和歌

▲披露式廢止論……杉村楚人冠

千葉龜雄氏　米田和歌樣　紀平正美博士

◎不用意な結婚から悲慘な運命に陥つた打明け話

相手の選擇を誤まつた爲に、一生涙の日を送らねばならない二婦人が、世の若き女性の爲に、恥を忍んで發表された懺悔話、處女方必讀の活教訓です。

▲憧憬の夢破れて忌はしき病に泣く私（某夫人）

▲洋行歸りの姿に欺かれた輕はずみの私（某夫人）

◎肋膜を病んだ同志の結婚はわるいか？

熱心な周圍のすゝめに、病後の娘が思ひ餘つた身の上相談に對し、本誌顧問醫學博士が親切に教へられた名論。處女も人妻も將來の爲に是非御覽下さい。

家庭和樂の秘訣　面白い〱！

誰でも笑はずにはゐられない面白さの中に、いふにいはれぬ和樂の妙諦が得られる大評判の名記事。一流大家評論家が心血を注いだ秀作くらべです。

◎縁遠い娘が良縁を得るまでの母と娘の心得

◎結婚式に招かれた時には是丈の心得が大切

◎勤人を夫に持つ新妻の模範的奥樣より

◎結婚お調度品（目の覺めるやうな美麗色刷大畫報、評判の名口繪）

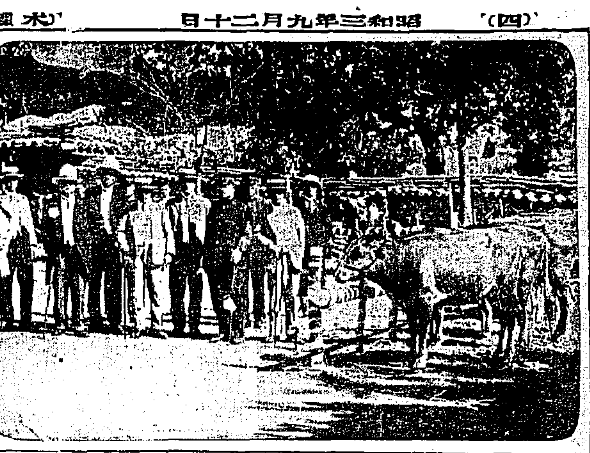
右の外　美容、衛生、手藝、料理、小說等、粒選りの十名篇のみ數十篇滿載！

到る所大評判！湧き立つ人氣！

婦人倶樂部　十一月号

賣切れては殘念！是非お早く

◎定價八十錢　送料四錢　東京　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇



黄海道めぐり（三）

池上總監視察日誌

和島生

九月十三日（晴後曇）海州から九里二十八丁、瓮津郡の馬山面に立寄り長淵郡の大救面松川里九味浦についたのが正午、行程二十四里、九味浦は大東灣の北側入口にある外人の避暑地として有名の地である

外人の獨占

九味浦に就いては佐々木警察部長はその著「心の園」に詳しく書いてある、總監一行の行つた時はすでに外人が引あげて五十余戸の空屋が南の方に突出した岬に點々として來ん夏を待つてゐるのであつたが、斷崖に立つて見下ろせば西の方は白沙と傾斜して白砂青松海水に映じ、遠くに蟾島、月島の眺望あり、海底はまた遠淺にして海水浴にはお誂へ向きの場所である、外人は稱して東洋一の避暑地といつてゐるさうだ、私はこの地を踏んで最も興味を惹かれたのは外人の占有に歸してゐることだ、明治二十八年頃一米人が百五十圓を投じて百九十九年間この地を借受けたのにはじまり爾來毎年夏季には二百五十人位の外人が來て遊び暮してゐるのである、そして殆ど我獨占的に振舞ひ内鮮人を一歩も踏み入れしめなかつたさうである

牛の黄海道

風光明媚の地を外人に占有されて内鮮人が指を咬へて見てゐなければならぬといふことは、朝鮮各地いたる處の風光明媚の洞窟や山間に大きな建物があつてそれが總て官吏と妓生の遊宴場であつたといふことゝ對比して、私は苦笑を禁じ得なかつた、その後内鮮人はこの米人の強硬に依り飲料水の供給を斷つて報復したので外人側もその非を悟り漸く態度が余程緩和されたさうである、しかし九味浦は矢張り外人の避暑地だ、この地に砂利あり、硝子を製造して年額約七八萬也に達してゐる、[illegible]べて總監の視察に供した、黄海道は由來良牛多く、殊に長淵郡の名あり、畜牛飼育戸數六三〇六戸總數六千六百五頭で農家十戸に對し四頭八分の割合である、一ケ年の生産數千二百廿四頭で年々増加しつゝある、本郡は主として棉作で二萬五千町歩、畓は僅に五千町歩強、[illegible]二萬六千五百余石、一反歩當り籾七斗二升余で[illegible]の余地がある、綿は小作六割、棉作多きため本郡は畓少くかへつて畓作であるさうだ

教育の施設

長淵郡で晝食を濟まし再び自動車をつらね、松禾溫泉を經て松禾郡から殷栗郡へと視察の歩を進めた、本道にはこの夜一泊する信川溫泉をはじめ約十一ケ所の溫泉地がある、交通不便にして[illegible]べき信川溫泉は[illegible]しかも交通不完全のため世に現はれてゐないが將來は有望であらうと思ふ、この地方で特に私の感じたことは、長淵といひ松禾といひその他といひ、二十名位の兒童を收容してゐる小學校のあることだ二十名でも校舍が設けられ校長さんがゐる、學校組合の負擔が思ひ遣られる、これらの兒童を何ゆえ普通校に收容して内鮮共學を實行しないか、私は不思議に思ふ、各道の財政は豐かでない、内鮮人の生活狀態も決して安心すべき域に達してゐない、さうしてこんな片田舍でさへも、小學校と普通學校と別々に建てなければならぬとは、私にはどうしても考へられない、内鮮融和といふ點からもソコに遺憾はないであらうか少年時代の友人ほどなつかしきものはない、終世忘れることの出來ない實しき人情である、而して清らかな心と心との連鎖ではないか、内鮮共學、内鮮の結婚——これこそほんとうの内鮮融和ではあるまいか

戰爭の平野

殷栗郡から安岳郡に至り郡廳で郡長を殷見してつぶさに庶民の生活狀態や教育に熱心かどうかを尋ねた、郡長の地位は低いが職務は重い、統治の第一線に起つてゐるのだ、庶民の幸福も不幸も郡長の如何にかゝる、大いに努めて貰はねばならぬと、その日の夢をねぎらひかつ大いに激勵すると、ころあつた、從來、郡の總理大臣にも比すべき總監といふ大官と直接言葉を交すなどは郡々の夢想だにもせぬことであつた、然るにわが池上總監は地方を巡視せば先づ郡長と地方有志を殷見して語るを常とする、その意奈邊にあるか、地方統治も住民も共に考へて欲しい、自動車は渺々たる戰野の一つ、野を走る、朝鮮三大平野の一つ、これが全部水田になつたならばと、私は暮れゆく空を眺めながらこの大平野を迎るのであつた、ついたのは夜の八時、この日の行程百四十マイルに近い、信川は田舍じみた溫泉である、ソコはまた溫泉にひたつてゐると、蟲の音を聞きつゝ夜の秋めてくれる、蟲の音を聞きつゝ旅の心を慰格別のおもむきあつて旅の心を はしみじみと身にしみ込む心地がな夜だ（寫眞は長淵郡産の牛）

平安北道

拓殖鐵道期成會の活躍

陳情委員東上す

國境拓殖鐵道期成同盟會では十八日正午より新義州公會堂において第一回評議員會を開催し實行委員の選定並に實行方法に關し協議したが出席委員は府内各區長、學校組合員、學校評議員、府協議員及各町内總代等卅餘名であつた協議事項は

イ、實行委員の選任
ロ、決議文作成
ハ、經費徵收の件
ニ、上京各地運動の件
ホ、東上のその他實行方法に關する件

の五項で實行委員は神保府尹、多田榮吉、中込龍一、臼井水城、樋口虎三郎、永井郁郎、阿部國造、阿部顯郎、金尚沃氏の十一氏東上委員は加藤鐵治郎、永井郁郎、平尾壬午郎の三氏が選任され十九日夜行で東上する、なほ運動に要する經費は追而附に待つことゝなり上流各地と連絡をとつて協力して目的の達成に努力する事に一決午後六時散會した（新義州）

激勵の電報 續々來る

新義州に國境拓殖鐵道期成同盟會の烽火が揚るや上流各地は一齊に奮起し新義州の期成同盟會と相呼應して熱烈なる運動を起こし共に熱烈なる氣勢を擧げつゝあるが朔州郡民、碧潼郡民、渭原郡民、江界郡民、慈城郡民、楚山郡民から熱誠溢るる激勵の電報が續々新義州期成同盟會に[illegible]してゐる（新義州）

知事に陳情

國境拓殖鐵道期成同盟會代表加藤鐵治郎氏以下十一名は十八日午前十時道廳に谷知事を訪ひ同盟會設立の趣旨を陳情しその後援を求めたが谷知事はこれに對して右國境拓殖鐵道期成同盟會の設立は本道に於ける[illegible]においても[illegible]によい企てであるから知事はおよばずながらも大いに後援する[illegible]つて[illegible]な所はこの運動が[illegible]の[illegible]に終らしめぬ様にしたいと[illegible]（新義州）

新電問題 解決す

一兩日中に名儀書替へ

新電買收問題その他で種々問題を惹起してゐた新義州電氣會社も七月末日の總會で王子製紙所有の新電株および[illegible]を東拓において出資して買收する事となつて一まづ落着してゐたがこの問題は新義州に相當な關係あり從來の經緯もあることから新電が進んで全部を引受けることになりこの電東および王子製紙の諒解を得、總督府との打合せも濟み、いよいよこゝ二三日中に名義を書替て從來のゆきがゝりを捨てこゝに新電が[illegible]して經營する事になつた、これについて新電本社支配人高橋氏は語る

最も當を得た方法

高橋新電支配人談

從來の關係からしても新電東拓出資を仰ぐといふ事を見て[illegible]な關係にある新電が結局出費して居る譯にもゆかずまた川一つ隔てゐるものゝ市内と同様である以上經營上には頗る便利な關係にあるので當方から進んで王子製紙持株全部を東拓の諒解の下に引受ける事になつた譯である、そうなればまた王子製紙對新電問題の紛糾も頗る圓滿に解決がつき最も當を得た方法とも思はれる長らく種々取沙汰された問題もこれで漸やく解決した譯である

圓滿に協調を遂ぐ

神保新電社長談

久しく種々問題を起して居りました當社も王子所有の新電株及新電株式會社の出資を受けて[illegible]の事に話が纏りましたので去る七月末日の定期株主總會は監査役全部重任で解決付きましたが其後南滿洲電氣株式會社が從來から[illegible]鴨綠江水電[illegible]力を盛りつゝある現狀よりして新電と[illegible]新義州の各般の經濟的設備を計るが相互の爲有利であり、且つ自然であるので兩電の希望により吾々も亦東京電氣も兩電に右株式を讓渡する事に決定して茲に王子新電、及兩電の三社が圓滿なる協調を遂げ本日株式の取引を完了しました而して新電の株式は新電が買取り將來新電の經營は新電に於てする事になりました何れ近く臨時株主總會を召集して形式上の決定を見る事になりませうが本日株式の取引完了を見た次第であります新電は新電の手に歸り新電は兩電の後援に依て今後大に朝鮮電氣事業の發展に盡力する考へであります何卒從來より一層の御同情と御援助を御願申上ます

平北雜俎

◇新義州驛前の府有地は去る十日競爭入札後隨意契約を以て拂下げつゝあるが十七日までに二十一筆五千三百廿坪の契約を見た價格は[illegible]

◇總督直營の多獅島港修築工事は來る廿六日午後一時現場で長門組五島甚藏氏の手で起工式を擧行する事となつた

◇京義線郭山驛から龍岩浦および仁川に仕向けられる米は一ケ年二百萬以上に達し全鮮各驛の取扱ひ付は二十番目になつた

◇定州郵便所は新築中であつたが此程落成し近く落成式を擧行する

◇雲門洞崔吉文（三四）は十六日東から阿片約五百匁を買ひ府内に密輸せんとしたところを發見取押へられた

◇最近新義州から府内に又赤痢患者發生し十四日以來木町に二名相前後して病者を出し[illegible]夫人も府立醫院に入院したが經過は良好である

忠清南道

稻の大敵

イモチ發生

論山郡の稻作は比較的天候順調で他道に比し旱水害の程度も輕少であつたが十四日來[illegible]下の[illegible]に點々とイモチ病發生し稻作に少なからざる打撃を[illegible]なかんづく平坦部の最も良好なりし稻作に昨今擴るべきイモチ病發生し困る被害されてゐる[illegible]の水利組合を有する水田地帶に[illegible]がイモチ病發生しこれが驅除に全力を注ぎつゝあるもすでに[illegible]の[illegible]である（大田）

スポンジ試合

大田郵便局[illegible]

模型投炭競技

木浦優勝す

鐵道局大田運輸事務所では十七日木浦で大田運輸事務所管内各機關區選出にかゝる優秀機關士の投炭競技を開催したが出場選手は二十六名でテンダー型（大田木浦）タンク型（裡里）の二部によつて行つたが成績の結果左の通り入賞した（大田）

▼テンダー型一等山口（木浦）二等[illegible]（木浦）三等森（大田）四等宮原（同）五等細谷（同）

▼タンク型一等高岡（裡里）二等前（同）三等高（同）四等李（同）五等朴（同）

新依驛新築入札

京釜線大田新灘津間に新設の新依驛新築工事入札は一萬五千七百九十圓にて須々木組に落札二十日頃着手十二月中旬までに竣工し明年一月一日から營業開始のはず（大田）

黄海道

郵便局野遊會

海州郵便局では來る二十三日午前九時から局員三百餘名外家族同伴で家族慰安野遊會を開催するはず（大田）

献穀田 修祓式

官民二千餘名參列の上

海州郡の獻穀者[illegible]獻穀田耕作者に指定した、海州郡泳東面風里の[illegible]氏の獻穀田の修祓式は十七日午前十一時から嚴粛裡に執行された、式場まづ手水の儀あり次ぎに降神の儀、奉幣ありて[illegible]、郡守、道知事、警察部長、内務部長、各課長、郡守[illegible]、一同玉串を奉奠し、一同撤饌[illegible]

新幕地方の電化

[illegible]の電氣株式會社新幕支店では[illegible]富士電燈株式會社より新たに[illegible]百五十馬力コロモビル汽機の据付工事および事務所等も竣工し、九月中旬以來[illegible]の點火を了し[illegible]（沙里院）

沙里院から

◇郡、面當局で少し氣轉を利かせると何等の文句を聞かないで濟むべきものを、いつも[illegible]とんだ誤解を生じたり批難や不平の聲が絶へないと云ふ事は實に遺憾[illegible]

◇なぜと云ふに[illegible]

慶尚南道

水産の對支貿易

一轉機を見るか

上海から臺灣へ移る

相澤水産課長談

對支貿易の不振は[illegible]定を得て居ない[illegible]れるのと[illegible]がない[illegible]

晉州の体育デー

自動車競走もする

十五日晉州[illegible]十月一日の體育デーに[illegible]

咸鏡南道

洪原郡の罹災狀況

五ケ面の報告

洪原郡の水災[illegible]

一、罹災民中移轉を要するもの▲州西三〇〇戸▲龍西六〇〇戸▲泉一〇〇戸▲雲谷五〇〇戸▲好賢八〇〇戸▲合計二千七〇〇戸

二、罹災民中急救を要するもの▲州西一〇〇戸▲龍西二〇〇戸▲泉一〇〇戸▲雲谷三〇〇戸▲好賢二〇〇戸▲合計一千五八一戸

三、罹災民は[illegible]

小屋掛料

二萬七千圓

[illegible]

紫雲英獎勵

[illegible]

農大捷つ

[illegible]

平安南道

平壤府の區域擴張と選擧權

明年の府議選擧はどうなる

新編入地域居住民の大問題

[illegible]

平壤の記念運動大會

[illegible]

全羅南道

木浦の奉祝協議

木浦の御大典奉祝方法の協議會は[illegible]

合財袋

◇…朝鮮物産協會大阪出張所から[illegible]

◇…平壤署では[illegible]

湖南便り

◇二十五日京城で開催の[illegible]

一日一人

[illegible]

慶尚北道

大邱の人口

最近の調査

大邱府の人口は府勢の調べによると八萬五千人といふ統計を示して[illegible]

慶北雜俎

◇大邱府上水道八月の水質試驗の成績は非常に良好で細菌は僅かに四で京城あたりの二十三四に比べて遙かによい成績を示しクロールも[illegible]

地方集會

[illegible]

地方人事

▲西崎鶴司氏（慶南財務部長）[illegible]

▲上田政義氏[illegible]

▲須々木睦次郎氏（大田消防組頭）十七日公州、京城へ出張十九日歸田

▲田島[illegible]銀群山支店長[illegible]

▲笠神本社編輯局長一行[illegible]

▲春川[illegible]

全羅北道

群山丸就航

沿岸航路船として

群山府では今回[illegible]

女學生の厭世自殺

女は厭だと遺書を殘し

光州高等女學校二年生[illegible]

全南雜俎

◇第十七驅逐隊海風、山風[illegible]

元山から

◇朝鮮教育會主催の北鮮秋季大會は十月三日から[illegible]

西本願寺入佛式

[illegible]

京畿道

仁川から

◇仁川觀測所では[illegible]

◇仁川署では十月十六、七の兩日[illegible]

潑々伸展の一途を 惠まれた慶北の產業（其一）
海に陸に限りなき富 年額二億一千四百萬圓

慶北道は南鮮の中東部に位し東經百三十度より百卅七度北緯卅七度より卅五度に至り鬱陵島を合して總面積一千二百卅一方里、國境道界の三の山嶽を除けば概して洛東江の沿岸平野を形成しその間四通八達の一等道路、延長二百五十里二等道路百七十四里主なる等外道路二百余里には自動車が馳驅する國際幹線鐵道は慶北に貫通し、元朝鮮鐵道會社の慶東線は東部中央線と改稱され大邱を起點として東海岸の重要漁港浦項に達し一線は慶州より分岐して慶南蔚山に至り慶北線は金泉より尙州を經、醴泉郡店村里に達し近く醴泉を經て安東に至るべく、海運は甘浦港、浦項、九龍浦、江口、丑山、大津ありいづれも釜山鬱陵島間の定期航路の寄航地で又釜山浦項間は毎日定期船あり九龍浦甘浦はその寄港地である、浦項は大正十四年より迎日灣との間に定期航路が開始され昭和二年度より更に與、敦賀間の定期航路開け對岸內地と直接交通を成すにいたつた洛東江の利用の便も又醴安まで達して居る

慶尙北道はかく陸に海に交通の便に便なる形勢に鮮內第一位で氣候もまた溫和、地味膏腴各種農林產物の栽培に適し原料豐富で工業地たる要素を多分に具備して居る、加ふるに當局は產業開發獎勵の誘導に努めつゝあり刮目すべきその將來の發展に躍進狀況に一瞥を與へて見やう。

產米　昭和二年度作付段別約十八萬一千二百九十八町歩二百五萬四千九百十三石の收穫でその內百八十七萬九千余石は改良種、早神力に統一され乾燥調製よろしきを得その品も極めて良く世に慶北米として推賞されて居る、同年の內地移出七十萬石に達した、集散地は大邱、倭館、金泉、永川、慶州、尙州、店村等の外に浦項、江口の諸港より出すのもまたすくなからず。水利組合の設置にまつて慶北米の前途は洋々たるものがある。

生糸　生糸の產額全鮮第一位を占め片倉、山十、郡是生糸の三大工場における昭和二年度の生糸生產高は實に七萬三千貫におよび內地經由海外市場に輸出されその品質は年々向上し朝鮮產生糸の聲價を高めつゝありその他內地向用途を合すればその產額製品工產品の取引高を示し年額六百萬圓を突破する情勢にある

棉花　本道棉花の大部分は陸地棉で良質の定評あり昭和二年の栽培面積一萬六千九百町歩收穫千百萬斤價格百七十六萬圓、道內いたる處に栽培され中にも義城安東醴泉等の諸郡は最も盛んで

大豆　昭和二年には六十九萬石の收穫をみ、義城大豆慶州大豆尙州大豆金泉大豆はその品質優良で著名である

織物　古來大邱の生產地でしたがつて綿布の製織もまた盛んである、年產百二十余萬圓、安東麻布は纖細優美なる事鮮內稀に見る良品であるその他本道は鮮內第一の養蠶地で綿布、麻布の產品の販路をなし尙州明紬の如き昭和二年度には八萬二千余反五十三萬圓に達して居る又綿布も八十九萬四千反百九十余萬圓の巨額を產し堅牢強靭なる農家木綿は農家衣服用として愛用される

洋酒　東京丸見屋商店三輪善兵衛氏の浦項農場より產出する葡萄酒およびブランデーは未だ市場に出てないが大正九年以來醸造品の貯藏品三千石に達し品質醇良なれば市場に供給される曉には好評を博する事であらう

清酒　大邱府をはじめ金泉、尙州、浦項各地に酒造業者多く多年研究の結果內地品に對して遜色なく年額四千石價格三十三萬余圓將來一層增加の傾向である。

醬油　年產八千八百石價格四十二萬圓、大邱を主とし尙州、迎日、安東等十五工場あり何れも地元產の良大豆を原料とするを以て品質可良、販路も道外に開拓されつゝある。

杞抑製品　道內に廣大な杞柳栽培地域を擁して工場を設けこれが加工をなす共同物產商行の行李、椅子、卓子等は製品の主なるもので內鮮に販路を有する。

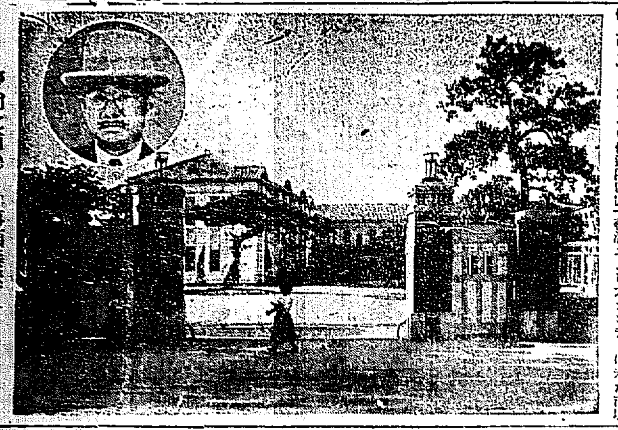
莞草細工　本道は全鮮第一の莞草生產地で年二十二萬貫の生產あり從來莞席類を製造して居たが、近年蠶業を獎勵して內地に輸出が多い、莞草の質強靭にして彈力に富み光澤あるを以て手提煙草入等に加工される

紙類　慶北道における製紙業は古くより發達し貨物紙東海紙山內紙等は鮮內は元より滿洲地方にも名聲を博して居る原料の楮は年々六十余萬貫を產し製紙總額昭和二年度八十萬圓に達した。

其他　特化英陽地方產出の煙草は英陽葉の名で知られて居る。又クローム鞣革、眞綿、毛へけたぼしなどの生產も盛んで何れも七八萬圓より十五萬圓の產額がある、鑛物界には英陽郡の亜砒酸尙州郡の黑鉛等がある

水產　鰯漁及鯖漁は慶尙北道の二大漁業で年額六百十九余萬圓の引あげあり沿海には寒天の原料石花菜の繁殖多く年額三萬四千圓支那南洋および遠く英佛まで出される、岩海苔も肉厚く香味に富み特有の風味を有し和布も年產十萬圓を算し何れも逐年增加してる

罐詰　魚貝類は近來鮮魚の水產罐詰製品として年產二十萬圓に達し中にも鮑罐詰は十五萬圓におよび支那南洋に輸出しその他何れも供給不足を惱んでる。鬱陵島產するめは外觀、風味共によく到る處として歡迎されてる。


慶尙北道廳と知事須藤素氏

農村振興の要諦
等外米制廢止と 五等米制の新設
大邱某實業家談

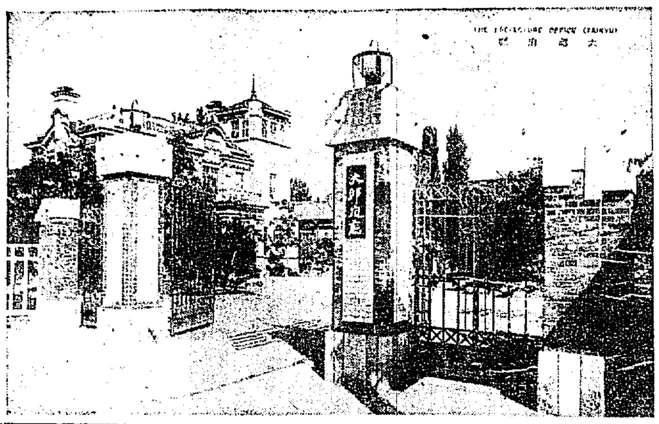
◇本年度の我朝鮮米の內地移出額は優に七百萬石を突破するだらうと豫想されて居るがこれを十年前即ち大正六七年頃の二百五十萬石に比較すると三倍といふ激增で大正元年頃の百五十萬石に比較すれば實に五倍といふ驚くべき大發展を遂げて居るが。これといふのも第一には當局者の施設よろしきを得て生產獎勵したこと第二には生產者農家が深甚して改良增殖に努力し細心にたゞ一つ目標に進まなたこと第三には生產者消費者の中間に立つ商人が不斷の活躍を續けつゝあること即ちこれ等の三者が揃つた賜である。この賜物を以てせいはゆる三位一體の力を以てからは今後一千萬石の內地移出を見るもまた敢て難い話ではあるまいと僞せられる當局苦心の產米增殖計畫はかくの如くにして着々その効果を收めつゝあるのである

◇いのは我朝鮮農家の今猶一般に現のまゝで賣放ち玄米調製といふ事を商人に委ねて居ることである。農家の製造した生產の多い內地農家においてすらこれを玄米に調製して賣るのに比して生產の少くない我朝鮮農村においてかへつてこれを籾のまゝで賣、然も收穫すべき利益の幾分を惜しげもなく他に讓つて居る、當局者に自覺した生產者がこれを看過すべきはずがない十二分に熟慮が講ぜられて事と僞するが今日なほ依然として籾賣を脱し得ないのを以て惟へ多くは我農村の指導に因する點である換言すると農家の經濟に余裕がないため指導もされ要點もされ乘もついて居るがその經濟が出來ないといふにあるが然しわれ等はこの外に現在の玄米檢査制度といふものがその大なる原因になつて居ないかといふ事を考へて居るものである。

◇現在の玄米檢査はその制度が既往で從來畫一的に劃實した玄米の檢查でさへも四等米は既が全く姿を等外米不合格米を多量に出して居る出又は道外移出を禁絶されてゐる。殊に我農村の經濟が今少しく充實し玄米調製の施設出來たとしてもこの檢査に合格の確信をもち得ないのである。これが玄米調製に二の足を踏むゆゑんではあるまいか。

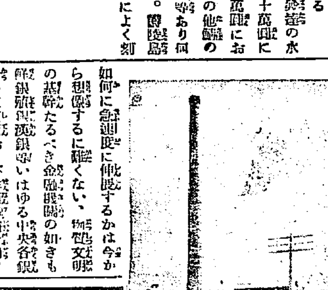
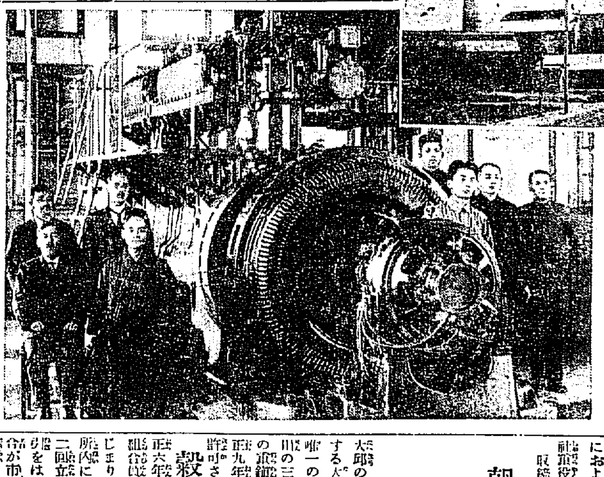
◇現在の玄米檢査は乾燥證等最も肝要な點に重點が置かれてるない成るほど等外米なるものが出來けれてはあるがこれは時日の經過と共に自ら乾燥程度は勿論品質等も變化を來たすものであり假に變化せないものとしてもこの檢米にはよつてのみ檢査を行ふといふ事は實際上不可能のことである。なほ乾燥の程度として含水率十五パーセント以下等の事も發せられてゐるが、これとても卽化學的檢查方法の採用されてゐない現在では遂に賴りないもの檢査員の技倆如何によつては甚だしき不同を生ずるのは甚だ遺憾である。これ等の事はわれ等の想像から出たのではなく小作人等に就て玄米調製を獎勵するに際して常に彼等から聞かされる處である。

◇現在の玄米調製を獎勵し籾賣す には現在の玄米檢査制度を改正しまづこれに對して農家の疑問を取去る事が肝要であると僞する一面には確實な檢查員を養成し卽化學的檢查方法の採用により檢査の統一をはかると共に現在の等外米制度を撤廢して五等米を新設し我朝鮮米をなるべく多量になるべく高價にかつ自由にどこへでも取引することの出來る方法を講じてやることが最も緊急だと僞ずるものである。卽ち等外米の廢止五等米の新設といふことがたゞに全府玄米輸入の一致した希望であるばかりでなくこれを生產者經濟の產米經濟からみても決して等閑に附すべからざる重要な問題であるを當局者に一般に認識するものである。


大邱府廳舍

燿かしい初光に 伸び行く大邱
今や人口八萬五千人 諸生產二千五百萬圓

大邱は京城釜山平壤と共に朝鮮四大都市として並び稱され慶尙北道における政治および經濟の中樞として最も將來を囑されてある。人口は今や八萬五千を突破せむ勢ひを示し內地人二萬五千、明治三十六年の九十八人に比すれば實に隔世の感あらしめ附近には慶尙南北を擁し東に流れる洛東江の大沃野ひかへいはゆる『三南の寶庫』は我大邱を育くんで地方農村の振興とともに產業の進步は駸々として殷み昭和二年度の貿易高は移入千八百余萬圓移出千百二十六萬余圓總計三千二百十七萬余圓に上り陸揚米の市場內にあつた大邱は一躍朝鮮の立場を確立して內地は勿論遠く海外との直取引が開始され南鮮經濟界の中軸を成すに至つた更に朝鮮鐵道線が國鐵に買收されて東海中部線となり將來は浦項より東部海岸線に沿つて北に進み大邱を擁護たる慶北安東間の鐵道を敷設するに至らば如何に發展し伸展するかは今から想像するに難くない。物資文明の基幹たるべき金融機關の如きも鮮銀殖銀支部はいはゆる中央金融行の三支店および殖產業銀、商業銀行慶尙共立、慶一の四地場本店銀行を有し加之東拓支店あり大邱、慶北の三無盡會社があり金融組合を有し大邱西部の三都市金融組合に數八十六社公稱資本金實に二億四千萬圓拂込資本金は八千二百萬圓でこれ等の投資する工場二百十六とし職工一萬八千延べ人にして生產額は年も約五千人一ケ年の各種生產額は二千五百萬圓に達して居る、かく府營都市として都市の施設の發展をはかる大邱はその施設が漸次整ひ道路網の改修、上下水道の敷設あらゆる教育機關の整備充實、產業衛生施設の完成等益々都市の面目を改めつゝあり社會施設として公設市場あり公設運動場ありプールあり公園あり共同の便宜のためには共同洗濯所、府營住宅、職業紹介所あり更に救濟事業においては同愛北済會、兒童協會、療病院大邱醫院等あり文化都市の諸施設は日を逐ふて完成の域に進み內容外觀共にその充實を期しな、將來の發展にまつて電氣ガス供給の統一乘合自動車等それ〲計畫並に促進に努め今や新興勢力は勃然として底止するところを知らず旭日昇天の勢ひをもつて伸びつゝある



（上）大興電氣株式會社本社發電所（下）同社變電所重油機關、人物は左側前列、社長小倉武之助氏、後列右成興支店長安倉六二氏、左成興技師長千田順吉氏

八支店と七姉妹會社を抱く 大興電氣會社
隱然一勢力を成す

資本金二百萬圓大興電氣株式會社は本社を大邱府東本町に置き大邱、光州、成興、統營、金泉、浦項、尙州、永同の八支店および安東、全州島、安東、慶州、咸山、南原、固城の七姉妹會社を有し慶尙南北、全南北、忠北、咸南北七道にまたがり照明および動力の供給より更に進んで農村電化の理想に向つて着々步武を進めて居る。最近半島における電業を整理し、く廢し新出する大小會社七十余社を凌ぐ中に大興電氣は儼然たる基礎の下に事業を遂行し營業も組織的擴張にほんろうせらるゝ事なく今や各支店を通じて二千八百三十四キロ十萬燈の電燈、電力を供給し逐年急激な增加を示してゐる顧みれば明治四十四年會社を創立し大正二年營業開始の當時は資本金十萬圓、わづかに千燈に充たぬ電燈數であつたが大正七年八月成南成興電氣會社を合併し名稱も大邱電氣を大興電氣と改稱し、新に資本金五十萬圓に增加し、ついで大正九年七月全南光州を買收し同八月には浦項電氣を合併し合計七十萬圓の資本となり更に大正十五年統營電氣を買收するにおよんで百三十萬圓を增資し一躍二百萬圓の會社となり朝鮮の一角より起つて京城、金剛山電鐵又は釜山瓦電を後援し隱然大勢力を擁するに至り漸次群小會社を併呑せんとする傾を示しつゝあるは社長小倉武之助氏外各重役ならびに社員の獻身努力の結果に外ならない。然るに小倉社長は更になほ見る所あり一昨年來全北茂朱その他に水力の發電所を計畫し目下着々進行中である。なほ社長小倉氏は二十九年の東大出身法學士、實業界に轉出し活躍の新世界の大邱に居を構へて幾多の會社を起こし重役となり現に鮮南銀行の取締役、朝鮮實業會議所の會頭、その他公職にあり、大邱における元老で夙に地方の爲に盡すし常に嚴然たる態度に見る健闘ぶりである、又同社發足以來の安部入の鈴木貫氏は三十七年の外語出の秀才で長く實業界に身を投じ總督府に招聘されて渡鮮し製造行政に敏腕の聞こえ高く朝鮮長を最後に大正十四年同社に入社以來多忙な小倉社長を補けて今日におよぶ志操高潔の士である。同社重役は左の諸氏である

取締役社長小倉武之助、取締役 內田六郎、同預定吉（大阪）石井徹（東京）松田總次郎（光州）谷口小次郎（京城）監査役 大澤潤五郎（東京）鄭在學、同若林誠助（大邱）

朝鮮市場の重鎭 大邱穀物組合
取引高は神戸、名古屋、京都に亞ぐ

大邱の經濟界に重大な關係を有する大邱穀物市場は朝鮮における唯一の米穀產地として釜山群山仁川の三大集散市場と共に全鮮市場の重鎭である、大邱穀物市場は大正九年十二月當局の市場令により許可されるに至つたもの

穀物組合　の創立は大正六年二月事務所を鍾路町に設けて組合員の現物取引を斡旋したにはじまり更に大正八年二月組合事務所內に市場を設け毎日午前午後の二回立會を開始し現物並に延べ取引をはじめるに至つた、一度本組合が市場を開設するや取引殺到し從來の事務所では狹隘をつげ數ケ月を出ずして現在の大和町に新築移轉し立會場もまた大正十年十月新築竣工した、京市場の商況は直に內鮮市場に移され今や各方面から重視せらるるに至り東京、大阪をはじめ全國主要新聞がこぞつてその商況を報じ米界最大の權威たる農林省雜報米穀時報も鮮米產地商況として本組合市場取引値を掲載して居る。殊に當

市場取引　は最も確實にして取引米優良なるを以てかつて受渡しに紛爭を生じた事なく組合員の出資金信認金は計一萬一千圓一般に外に組合には多額の積立金あり諸積立金と共に取引の物的擔保極めて堅實確實である。取引米の主なるものは北米の年產額二百二三十萬石に達し輸出米も約百萬石と稱され產米の多いことは全鮮一で品種も在來種は根絶し神力、穀良都の二優良種に統一され品質は風土の關係上非常に美味であり米質調製も朝鮮の完備であるだけ輸出檢查も公正で乾燥もよく夏米として聲價高いゆゑんである。大邱穀物市場の取引高は內地大市場に對抗して敢て遜色なく恰も神戸名古屋京都に

匹敵する　好成績をおさめて居るが今試みに最近五ケ年の取引高を示せば延べ取引高九百五十八萬六千六百石、直取引六萬八千四百石、受渡し高十三萬三千四百石といふおびたゞしき數に上つてる。組合には左の諸氏役員に通つてる。

組合長宮崎喜三郎副組合長鄭寬東評議員宮崎和三郎、森田慶次郎、李相武、若林誠助、高田興豐丸田平治郎古谷治輔木村德治徐相日徐相敦八尾忠三柴崎洪理事大平鎭三郎

大邱穀物組合と組合長宮崎喜三郎氏

大使命を體して 東拓大邱支店

東洋拓殖株式會社大邱支店は明治四十三年七月出張所として設けられ大正九年四月現在の支店となつたもので現在管轄區域のもの畓三千六十六町歩田千五百二町歩その他八百五十六町歩で他に移民經營の物がなほ八百六十四町歩ある

耕地收穫　自營地は一部分を試驗地に使用するほか大部分は小作地としこれより生ずる收穫が平年作において籾二萬六千石、大豆二千五百石、綿約九千貫昭和元年度は籾二萬八千石を收穫し本年度も旱害さへなくば三萬石の收穫をうる豫定であつた

殖產施設　殖產施設の中でも同支店が最も力を入れてゐるものは種子の更新と苗代改良である

勸業獎勵　一方また朝鮮の如き旱魃地で米生產のみを都る事は危險であるとの方針から同支店では農業の兼營に努力をす〲めてゐるが目下小作人および移民の發達戶數六百、桑園面積六百町歩植桑實に五十二萬本に及んでゐる

鮮人移民　同社の耕地があまり滿洲に過ぎ不便な地方へ同支店ではその耕地內鮮人小作人部落を作つて居るが目下尙州郡面面所沙代洞および慶州郡安康面中の二ケ所にこの經營を行つてゐる

內人移民　內地人移民は大正元年以來募集してゐるが現在戶數第一種四百二十二戶第二種三十四戶で附近鮮人との融和も頗る圓滿に行はれ一日も早く自己の所有の地に土着せんとする者多く現在一時償還を許した者が百一戶、期間滿ちて自己所有に歸した者が六戶である。

貸金狀況　八月末現在における同支店の殖產資金貸出狀況は年賦二百九十九萬二千圓、定期その他九十九萬圓であるが同支店では貸出は卑上豫定すでに大體を決し出來うる限り迅速にかつ親切に融通する樣努めてゐる。

東拓大邱支店

謳はれる 大邱苹果

大邱郊外に一步を踏み出したら眼のおよぶ限りは林檎園である、新綠の間に淡紅色の雲霞棚ひく頃に花畑、鮮紅果の累々と梢間に溢る〲秋さすがに名產大邱林檎とうなづかれる。優良品種の栽培は昭和二年には三十八萬貫であつたが本年は近年稀に見る豐作で栽培面積三百五十町歩、今や最盛期に入り各果園は大多忙を極めて居る。產するところの紅玉、國光、倭錦などはいづれもその美味なると點の味から少女の頬のやう、世に大邱林檎として膾炙されるゆゑんである。販路は朝鮮內はいふにおよばず遠く大阪市場に進出されて名聲嘖々たるものがある。果物同業組合では增產改善に努力しその品種改善なるものあり生產者もまた益々聲價を高めるためにはあらゆる努力をなし運送業者と連絡をとり販賣業者と共榮を計り中味の正直、荷造丈夫、親切迅速を標語として各園一致して大邱名產林檎の向上に努めて居る、本地は氣候の關係上內地その他の產地より成熟期が約一ケ月早くしかも風味の特に佳良なる點は到底他地方林檎の追隨を許さゞる處從つてこれが大邱林檎の興味であり將來を有するゆゑんである。

大邱リンゴ

著名林檎園案內（次第不同）

大邱府外山格洞 大野農場 電七四五番
大邱府七星町 興陽園 主 大場悅象 電六三番
大邱府七星町 倉島農園 電六三一番
大邱府砧山洞 山田果樹園 電一五〇番
大邱府砧山洞 藤村農園 電一二三一番
大邱府砧山洞 堀井農園 電一二四七番
大邱驛前 黑川農場販賣部 電三六〇番
大邱府外院垈洞 福山農場
大邱府外山格洞 廰坂農場
大邱府外山格洞 杉野農園
大邱府外院垈洞 角農場
大邱府外院垈洞 大江農場
大邱府七星町 松村農園
大邱府外東村 早川農場
大邱府外東村 坂本吉備園
大邱府外東村 井上大洋園
大邱府外東村 松田好松園
大邱府外東村 奥谷農場
大邱府外東村 稻葉慶華園
大邱府外東村 山部農場

トルストイを想ふ……B
人類のヒマラヤ山脈 (4)
土井濱一

彼は結婚（一八六二年）するまで更に大年間、この無限定な時やり方で生活を續けた。

この間に彼は外國に行つた。」そしてパリー滯在中、ふと見物した公開的な死刑執行の光景を見た。頭が身體から斷ち切られるのを見た。そしてその二つの部分が別々の箱に落ちる響を聞いた時に、彼は、彼の理性ではなく、彼の存在によつて悟り知つた。現存する進化の叡智が生んだ如何なるセオリイも、この行爲を辯護する事も是認する事も出來ないといふ事を知つた。たとへ開闢以來の全世界の人間が、どんなセオリーによつてこの事を必要であると看做さうとも、そんな事はあり得ない。これは惡事だと思つた。そして彼は他の人々の方行でなく、又進歩の役でもなく、彼の心において判斷だと感じたものによつて、判斷の職能をしなければならないと悟つたのである。そこへ又彼の長兄ニコライが死んだ。この兄の死は彼に實に大きなショックを與へた。彼は益々進歩を信ずる氣持の迷信であり人生の法則として不充分なる事を知つた。彼は外國から歸へると、田舍に居を定め、百姓のために學校を組織する事に沒頭し、それから農村中裁判官に一年間を送つた後、再び外國に出かけて行つた。それは純朴な人達や、百姓の子供達をどういふ風に教へたらよいかを知りたいためであつた。彼は外國でその解決を得たと信じた。彼は權威を身に帶びて、百姓が農奴制度から解放されたその年に歸つた、そして村長とか管理とかいふやうな役を與へられながら學校で無教育な人達を教え、教育のある人達は雜誌を發行してそれで教えた。然しそれは失敗であつた。如何にしてまた何を教ふべきかを知らずに教えようと試みる間に、彼は健康を害した。然し健康よりも彼を苦しめたのは精神上の疲勞だつた。彼は萬事を放棄して新鮮な空氣を呼吸ふ曠野に向つて出發した」

それから歸ると早々結婚した。彼の幸福な家庭生活の新しい樂園は彼や彼等を蔵ふ財産を殖やすことに集中された。彼の個人的完成を遂げようとする努力は、一般的進歩に熟り、今は家族の特殊な幸福を得ようとする努力に變つた。人生の目的はわれわれ自身の幸福と、われわれ家族の幸福とである。これがその頃の彼の唯一の眞理であつた。彼はこの眞理に從つて生活した。

仁川の一日
中村壺秋

すぐ前の島も赤つち秋ひでり
貨舶へ出てゆく船の日覆かな
泳ぎ子や合歡の花かげ得てねむ
釣れてゐし鱚ばかりや島の娘

月尾島

おばしまに父母見ます泳ぎかな
艀舟のもどれば霧の潮となり
棧橋や霧のあげ潮ひたひたと
夕映えの沿岸の空や群れ蜻蛉
一日の泳ぎつかれを燈下かな

冷え土
殷淵山興水

家前の稻込みのにほふ夕立ち一とすぎ
かこみ坐す爐の窓ごしの秋雲のゆく
舟を待つみぎわしほしの草につくばみ
草刈り歸る草の荷のこぼるるままに
夕方少し風のいで來し庭石をふみ
灯ぶり踏む石に殘る夜のほとぼり
草ながら鋤き起す畑の土の冷え
窓のまわりの草折りて手むけ

金剛山まで (1)
笠神句山

鐵嶺を帶びて江原、咸鏡の旅に出づ。同行に鮭の松原、井石兩君を伴ふた。この日午前、いづれ立たねばならぬならおもひを瞬時にはかけがたしとて午前七時半水標町なる内鮮自動車會社事務所にかけつける。

水標町から華川まで二十三里、華川は倒川とまぎらはしく、路標にてノブカハとはいはねど、ここにてはハルカハとなへる。ハルカハまで二十三里、道は惡くはない、よいともいへませぬがネと車掌の人はいふ。車體は舊のフオードの中古といふやつて、牛皮張りの頑丈なクッションがこの身に合ふともいへるが合ぬともいへる。

午前八時半車は東大門から一路を東に驅して一散にかける。

小野、稻田、畑木、家々。郊外の秋色目にあはただしきも心にいちじるしい。同僚杉浦子が「爽」字を縱々驅使して滿州の秋をうたふたる記事京城日報に載せたが、道路宇、記者もまたこれを借用する外はない。

稻田つきて道は山にかゝつた。山を越えて部落を過ぎる。部落は倉里といひ金谷といひ磨石といふ。十一時清平に着、清平旅館といふにて晝餉をしたゝむることゝなる。自動車にわづかの故障もなく、そこばくの乘降客のわづらはしさもなく、ここまでひた走りに走り來つたといへる。運轉手もさぞ疲れたとだらう。」

清平は鰻を名物とするとやいふ。品ただしけふはないのだといふ。品切れとなつてから四五日を經たのだといふ。『四五日前にゐらつしやるとよろしうございましたのにね』とこの宿の若き女主人がいつた。うなぎを食はんとて旅館の仲居も笑つた。何でもうなぎは宿の裏に流るる川から獲れるものと見える。この川こそ北漢江なのだ。日來の雨に水かさが増して滾々たる大河と化して居る。そこを筏が三また四そこはかとなく流れて行く。

車は清平から北漢江に沿ふて走つた。と加平の渡につきあたる。川沿の街路が水に打たれて破壞し今舖道の開鑿に努めて居るが、渡しはそれまでの假りのいとなみなのである。渡しを越えるとそこは京畿道である。京畿道は京畿、江原の街道だ。ここにて車を乘換、乘換た車の走ること三四里ほど、危石險岩の中腹を開鑿した道路だ、峨々たる山から溪々たる山水を瞰望することが出來る。村の玄岩里。と見れば對岸もまた同じ工事の現場らしく、同車の人の語るを聞くに架橋だといふ。漢江人道橋を移設すると傳へられたその現地に記者は今立つて居るのだ。これを語りたる人は村上九八郎氏といふ。村上組のお人なのである。この工事は木原組請負村上組の下請關係にかゝるのらしい。

陰斗院里から再び車を捨て舟行す。北漢江はこのへん新延江と呼び上流を昭陽江と稱する。舟は四角なるものにてノアの洪水を連想せしむるが如き趣だ。それに客をのせて手荷物をのせて郵便物をのせて最後に牛をのせた。大きな黒い牛だ。人牛同舟して川を渡る。三たび乘り換たる車を以て、また驛るゝには早き午後三時半、春川邑に着、萩野旅館に入つた。その夜支局長村瀬越君等支局員諸子と旅館の一室に語りふかした。

（十八日午前七時萩野旅館にて）

雲（小笠原島その三）　堅山坦

京日歌壇
（四月第五）尾上柴舟選

丘にきてせのびをすれど古里の海さへ見へず山さへ見えず　咸南　松原蔚奐子
黍の芽ののびて來たれぼこの朝秋をうれしみ押し芽したりき　元山　中山八雲
おぼろ夜をうからそろひて寺の門出れば遠く蛙がなくも　京城　酒井花子
カレンダーの赤く出づるを待ちあぐみ子等をのこして家出づる二人（夫婦會につく）　同　山中新太郎
ふのり生ひわか芽ののぶる日となれば温める潮の心よきかな　同　永田小枝子
うす紅のつゝじをもみてたわむれに口べにぬれば甘きを覺ゆ　同　宮澤睿雄
遠く野に遊び暮りし子の運動靴へどくどく砂落ちきたる　宣川　中谷喜人
さくさくとふみしめ乍ら歸つたる足にしたしも砂のしめりは　山口縣　國安輝奐子

元山短歌會
會報欄

○秋雨にわが庭先の白萩のほろろちりしく夕べなるかも　朝香昭子
○旅ゆくにあらねど汽車の時間表くりて見る日を秋風の吹く　池田濟
○支那人の大工が削る鉋の音小島の啼くによく似たるかも　川西夢村
○こよひ見る空はまさしく秋の空星はたかくにまたたきてをり　渡邊滿房
○長雨のはれしあしたは草も木もつゆをふくみてかかやきてをり　津田八正
○長雨のはれて夜空のさやけき星たかくまたたく秋となりたり　城田紅渺
○まどかなる月はしづかに照りながら海の潮鳴り遠く聞ゆる　池山水也
○許せよと心に祈りひややかに盃をさむる我なりしかな　山田鶏七
○秋深みらたつ小島ならさきにま澄める海の晴れにけり　鈴木三星
○比の日頃飼ひし雛鶏あやうくもたひそめけり秋晴れの朝　小林竹宮
○　中山入照

學藝界

◇溫突句社木浦の村田稲氏の肝煎で毎月研究をつゞけてゐる。目下藝人の作句會團體として唯一無二。
◇木浦系府會。婦人同志の俳句研究のため島三猿郎氏によつてつくられた婦人作家八名。
◇島本睡生氏（俳人）安城郡廳舍新築事務所へ出張中。
◇濱原柘寶氏（同）東京市芝區栗井町二七に居。
◇內田周水氏（同）群山より入城中のところ十八日夜退城。

綠泉句會

十六日夜依光堤子稲留宮居に開く會する者十八名十八點砂人、十三點鳴仙、十點青士、九點堤子、風長子、八點來宮、鳴潮、以下略

八點
虫の丘子はただ草の醒つゝ　砂人

五點
白服に灯の獨居の虫に睡るべし　青士

四點
土の香になじ嘯さや虫の聲　たかし
閉るマッチの匂ひ親し夜の虫　鳴仙
輸の灯に峽間の風や虫時雨　左人
丘に寢て虫の小宵に醉ひけり　砂人
其の中の跛の虫が鳴きゐたり　鳴仙
月の草原白きが淋し虫の鳴く　同

三點
（病床吟）
虫の閻氷碎る音しめやかに　堤子
草原の日射し終わり來ぬ虫　來宮
昼の虫は草渡るなり　碧渺々
岡白ふ虫に更け行く草の影　鳴潮
この里は早寐の醉や虫の秋　堤子
流るる山に消え入る虫の宵　長風子
提灯に虫の草蔭闇さるゝ　左人
佛壇に灯のともり居り蜜の虫　砂人
山雨晴るる虫鳴くこゑ草の瑪瑙　青士
虫狩りの女提灯にさえぬ　長風子

二點
虫狩りの燈は消えて乳兒眠る　長風子
虫月、霧そよぎ窓戻り鬼　鳴潮
腹這て居る新聞の下の夜の虫　來宮
虫籠の虫なきやんで雨しきり　砂人
背戸の上にポタリ落ちる虫の闇　栗川
濟出する船にも虫の鳴きに鬼　左人
圖書館の芝生日溜虫に聞く　蒔夫
虫なくや別れしづかに人の眉　濃々
虫寫と話し更けたる夜店哉　竹宗
容去りて唯虫の音や草の庭　蘭陵
ほのぼのと虫に明けし牧舍哉　堤子
荒草や野球のすみで虫ばかり　蘭陵
虫籠をかこむ夜かや靜けき兒　桂陽
やがて散る桔梗の蕊に食べる虫　防人
鳴くな虫堤子の病を見守る　西子

◇
更に二句吟をやる其の成績は十二點鳴仙、六點濃々六點鳴潮、五點砂人（以下略）

六點
秋の晴れ鶴の障子開けられて　鳴仙
秋晴やあとの蜩撫でて出る　濃々
草の實のはぢけ飛ぶ音秋の晴れ　鳴仙

五點
山の明さ芒の秋の晴れ　鳴潮

三點
秋晴れの邸川に空のうつり鳥　砂人

二點
秋晴や胸心平らかに鳥渡る　濃々
秋晴や寺の校舍の吊り太鼓　み人
おとめ吹く秋晴の屋根の鶴　來宮
秋晴れの座敷に微光りけり　砂人
秋晴は岩からんぼ逃げ去る　青士
丘の上の一本櫻秋晴るる　防人
秋晴れに尖る枯木の肌光る　堤子

一點
城趾のいささか冷えて秋晴るる　たかし
秋晴るる通ひ路辺の馬荷哉　左人
山よ秋晴に腕なびく　中嶌青士
木の葉々く秋晴に落ちる流れ　來宮
山門の空新綠に陽あり鳥　たかし
秋晴れや山から見たる町光る　栗川
ひとけくくと燕秋の晴れ　桂陽
島の汽笛高々と秋晴れの海　蒔夫
將軍の麟評すみて秋晴るる　栗川
垂れ下る國旗秋晴れの町並　堤子
秋晴れの苔に即ゆる酒ヶ哉　鳴潮

子規忌俳句大會

期日　九月二十二日（土曜日）午後六時より
會場　市内御成町「町內集會所」
會費　金三十錢（當日持參のこと）
兼題　柿三句（互選）
記念品　兼題最高點京日銀牌一個、席題同上、兼題は九月二十日までに市内南米倉町二〇五青壺發行所へ投稿のこと、但し當日缺席の方は出句御遠慮ありたし。

主催　青壺發行所　京城日報學藝部

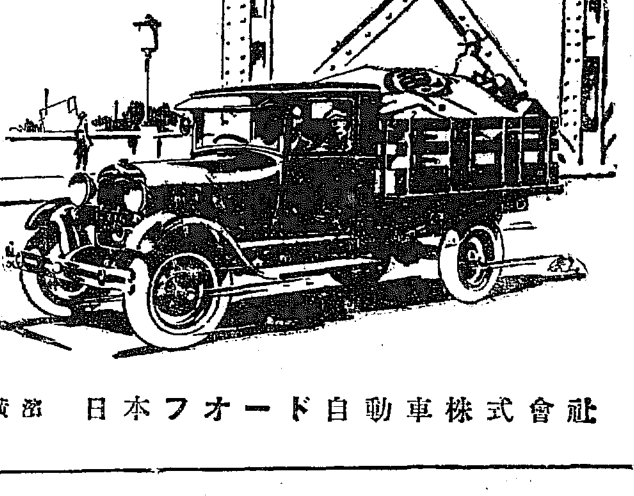
強い・安い・速い・

トラック業者がトラックの購入に際して考慮すべき要訣は『強い』『安い』『速い』の三條件であります。

換言すれば出來るだけの重量品を滿載して最少限度の燃料で而も最も速く目的地に到達する事が絕對に必要です。

四十馬力、壹噸半積、ガソリン壹ガロン當りの走行哩率二十哩、時速五十哩の新フォード・トラックは這箇の大理想が具體化されたものであると申しても敢て自畫自讃ではありません。

型錄御請求次第無代進呈

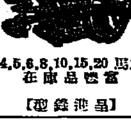


橫濱　日本フオード自動車株式會社

無鉛撒布料
カッシロール
アセモ　タヾレの　豫防と　治療に
各店化粧品店でお買求め下さい
内務省東京衛生試驗所無鉛證明

發賣元　和光堂

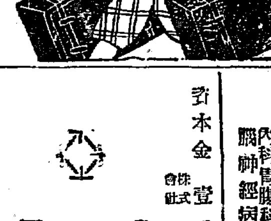
京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科　瀬戸醫院
瀬戸潔
電話本局二四九八番

總督府及各道郡御指定
ニノミヤ式石油發動機
ニノミヤ式製粉精米兼用機
同セントリヒューガルポンプ
同バーチカルポンプ
精米麥粉碾磨各種
製粉及各種石破碎機提供
ニノミヤ式

4,5,6,8,10,15,20馬力　在庫品豐富
【型錄進呈】
地方特約店募集
京城府西四軒洞三三　京城鐵工所　電話龍山貳貳壹番
京城驛前　京城鐵工所營業部　電本局九四二番

魚釣具 投網
朝鮮水産共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局三一四番　振替京城四三一八番

御小賣共御申越次第定價表進呈
豚鷄飼糧
安價肥滿牛豚用　安價多產養鷄用
精麥米、飼料
京城府古市町　澤浦精米所

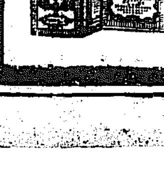
木材防腐劑　クームヒン
Aクームヒン
殺蟲藥　バイジン
京城　クームヒン株式會社

鞄と文化夜具入
旅行具は是非
高木へ
鞄各種及文化夜具入製造

京城本町一丁目三六　高木鞄店
同 一丁目一八　高木支店

內科胃腸科 精神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二二七四番）

資本金壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黃金町一丁目
同 新龍山支店
京城府漢江通り十三番地
同 龍山支店
京城府元町二丁目
銀行一般ノ業務ハ勿論京城支店及龍山支店ニ於テ長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱可申候

朝のノーシン　一服は終日の心地を克くす

氣候の變り目
日中の暑さ、朝夕の冷氣、急劇な氣溫の變化で夏から秋へ!!
今の氣候は健康上には非常に惡く、且つ病氣に罹り易く危險なのである。だから既に病氣に罹つて居り衰弱して居る人であれば此際特別な注意が肝要である事は云ふ迄もない。
肺結核、肋膜炎、腸カタル、消化器疾患、貧血、神經衰弱、腺病質、病中病後衰弱、姙婦、授乳婦人、虛弱小兒等……
の如き病者は勿論、格別の病氣の無い人でも、特に此際ソマトーゼの如き優秀な滋養強壯劑を服用して健康の回復、增進を計らなければならない。
ソマトーゼは卓越した補血滋養強壯劑であると共に、服み易く胃腸を害する事なく、且つ食慾亢進の特別作用がある。其效果の優れて居る事は永年諸大家の推奬愛用を受けて居るのでも分る。
【包裝・價格】
粉末 一〇〇瓦 金四圓五拾錢
〃 五〇瓦 金貳圓五拾錢
錠狀(三瓦)一瓶 金貳圓九拾錢
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戸市仲町三七番
BAYER
滋養強壯劑 ソマトーゼ

御申越次第「健康への門」なる說明書進呈　各地藥店にて販賣
S.195
獨逸バイエル製

豫想以上の水害

咸鏡線試乘の記（3）

秋田生

…署の保安課長の話しを聞いて見ると成る程ひどい水害だ、八月二日から六日までの第一回水害で可成りの被害があつたが

三萬圓の 災害復舊費

でどうやら道路や橋梁をつくらふた、ところが八月廿九日から九月四日までの斷續的豪雨と來ては話しにならぬ無茶降りだ、この七日間の雨量が富寧方面で六百十二ミリ、鏡城方面で二百八ミリ、咸北の一ヶ年の雨量七百ミリに比べて如何に無茶降りであつたかゞわかる、各河川の増水はいふまでもない、豆滿江の増水廿一尺、江岸の部落や田畑は水の底だ、鏡城から會寧にいたる一等道路の橋梁といふ橋梁は殆ど跡形もなく流失し道路も何もあつたものでない、この方面の一等道路の橋梁百ケ所のうちどうやら形だけ殘つたのが十四ケ所に過ぎぬといふ有樣である この損害は

二百萬圓 に達したが

鐵道としても被害は同じこと、官線咸鏡線、朝鐵古茂山線、圖們線はいづれも橋梁や線路をやられて不通となり、圖們線などは濁流が線路上に十二尺も來てゐる、浸水家屋は一部に過ぎぬが水害の苦痛をイヤといふほどなめさせられたのは淸津だ、輸城川の氾濫で水道鐵管が破壞斷水し、二日からは一滴の水もこない、しかも復舊しようにももと通り減水せねば手がつけられぬ、そこで井戸三十五ケ所と溪谷から水を送ることになつたが煮沸しなければのめぬのは無論のこと、一人あたり一日三升といふみじめさで、ろくろく顔も洗へず、府民はサイダーで渇を醫しながら

生水の味 を今になつて知る始末だ、その上朝鮮電氣の淸津發電所が數ケ所もきれて送電不能となつた、山本遞信局長の歡迎會はらうそくのほのかな光りの下で開いたが主客共に酒を解せず、實に悲壯を極めたといふ、幸ひ必死的復舊工事で二日夜からランプの光りに毛の生えた位の電燈が灯つたから淸津あたりでは困つたものだ位ですむが、古茂山方面は大變である、廿九日夕方からふり續いた豪雨は夜中に山津浪となつて古茂山の町を襲ふたのである、邑內は十尺以上も浸水し、二百五十戸に二尺乃至五尺も浸水しはじめた、そして最初のうちは水だけなので邑內は夜中ながらも

小高い 所に避難し得たが、そのうちだんだんと土砂を持つて來はじめた、土砂ばかりでなく一抱も二抱もある大石が谷間から流されて來て家屋にぶりかゝりはじめた、邑民は家屋を氣遣ふばかりでどうにもかうにもならぬ、夜が明けてみると家屋といふ家屋は土砂で軒先近くまで埋められたのが百戸以上、ほり出さうにも四日までの斷續的豪雨で何ともしようない、五日頃から家屋はほり出しをはじめたが他に家屋をたてた方が安く上がらうと思はれる位の被害だ、道路は大石でうづ高くなつてゐて元通りとするには何萬といふ大金が入らう

この方面 の死者は壓死その他で十八名、行方不明十五名、負傷者八名とまではわかつてゐるが、交通も通信も一切出來ないのでくわしいことはサッパリわからぬ、奥地の茂山方面や豆滿江流域の水害もひどいといふことまではわかつてゐるが、やはり交通が杜絶不能で詳細は不明、そして道路橋梁の損害總額二百萬圓、農作物の被害も百五、六十萬圓に達しようといふのだから、折角これから發展しようといふ出鼻をくぢかれたと安達知事の嘆くのも無理はないが、せめての慰みは咸南に比し國としての損害は大きからうが死傷者が比べものにならない程少かつたことであらう（つゞく）

見事な刺繡の朝鮮地圖

朝鮮總督府から御大典に獻上する刺繡の朝鮮地圖は昨年から第一高等女學校で京城府中の各女學校生徒によつて縫中であつたが殆ど完成し、額ブチをつけるばかりになつてゐる、何分縱四尺横七尺近い大地圖を縫く研究とするのであるから手の込むことおびたゞしく各女學校から選出された代表者は毎日暑い日もいとはず熱心してゐたが漸く完成したもので額ブチは高等工業學校の生徒が擔當することゝなつてゐる

發動機なしのドイツ機 朝鮮へ飛んで來る

戰爭苦が生んだ輕飛行機 飛來期は今月下旬

ドイツ飛行家ウイリー、アルヒレル氏およびカールハインツ、フオン、ダインテルフオード氏はドイツ大統領ヒンデンブルグ氏の賞牌競技に參加し

九月下旬 若くは十月上旬東京に向け長距離飛行を決行する事となつた。この使用飛行機はクレムダイムレルL廿五型の輕飛行機でサルムソン四十馬力を裝置し最初ドイツよりモスコー、イルクック滿洲を經て朝鮮へ飛來し京城より大阪東京に向ふはずであり、十八日東京駐在ドイツ代理大使より遞信省に通告して

京城飛翔 の認可を求めて來たので、同局でも目下交渉中であるが、この飛行の面白い點は發動機を裝備してゐるが、同機飛來に對する準備中である、この飛行機は發動機は普通飛行機と同樣に裝置してあるが、これは補助に裝置してあるだけで、飛行中は發動機を停止し氣流を利用して飛行する事となつてゐる、この

無發動機 飛行の從來の記錄はパアドヒンケラ氏がオーストラリヤからロンドン間を十八日間で飛行した事で、その使用飛行機はDHマス四十馬力であつたが、今回の飛行は實にこの記錄を破りうるものと期待され、ベルリン東京間を三週間の豫定である 歐洲大戰直後、ドイツが發動機附の飛行機製造を禁止された時、ドイツの發明家は全部が無發動機飛行の發明に沒頭し、或る時 翼面をゴムの紐で張力を利用して飛揚させ或は飛行機を傾斜地にすべらして自然に飛行するなど試みて居た事が奏效して、遂に今日無發動機の完成をみたもので、裝置してある發動機は單に最初飛翔する時に使用するだけで、他は自然の氣流を利用して飛行し、離行の場合など發動機を補助として使用するにすぎない 今回の飛行は、日本に無發動機飛行が來る最初で、斯界の飛行家はこれに非常に注目を傾けており、同機の飛來は一日千秋の思ひで待たれて居る

溺れながら銃を捧げた兵卒

七八聯隊の岡崎二等卒 聯隊長から表彰さる

水に溺れつゝもなほたつとき軍人精神のほとばしりを見せた兵卒が表彰された—龍山步兵第七十八聯隊第十一中隊二等卒岡崎茂君は家から軍隊に服務し成績が良好であつたが臨時江界派遣部隊に加はつて平北派遣隊に出動し、六月廿九日平北知事に赴任する兵卒のため…せられて飛行艇で鴨綠江を下り、途中上陸の際運動のため誤つて淺流中に墜落した、そして水塞頭上に達する雨後の激流に翻弄のうちに可成り押流されたがなほ岡崎君は右手に銃を、左手に派遣隊本部あての重要書類とを水上に捧上げてゐた、幸ひに岸邊の戰兵に救助されたが

赤十字病院を筆頭に一般選手の參加

第四回女子庭球選手權大會 愈々目前に迫る

わが社主催第四回全鮮女子庭球選手權大會は目睫に迫つて、一般選手の申込は續々、殊に本年は赤十字病院を初め、貞信會チームの女子選手出場が大盛して申込んでおり、京城では、平壤高女が昨年決勝に敗れた雪辱の念にもえて六組ダブルスに出場して申込んでおり、冠山、光州の各高女も參加し、府內各女子中等學校選手も全部の出場照會で參加に決定してゐるし、なほ、新義州高女の參加が多數豫想せられてゐるから、當日の盛況が思はれ、新參選手も出場するものと見られてゐる なほ申込は來たる廿五日までであるから參加諸氏は至急お申込まれたい

種痘の記念會

朝鮮は五十年の歷史中 開祖は池錫永氏

朝鮮に初めて種痘が行はれてから早くも五十年の歳月が流れた、府內の各有志間では先覺から五十年記念會を起こすべく準備中であつたがこの程二百余名の同志を得たので愈々十九日午後四時半から府社會館において發起人總會を開催した、會する者志賀潮、韓相龍、馬野精一、渡邊定一郎、望月圭三の諸氏をはじめ各方面の有力者百余名におよび、池錫永氏の略歷の紹介に次いで韓相龍氏の發言あり馬野氏が座長に推選せられて規約および役員の選擧（實行委員一任）實行委員を決定、志賀博士の祝辭ありて同五時半閉會したが、この記念會の目的は多數會員を募りその醵金によつて朝鮮における種痘の開祖池錫永氏を表彰せんとするものである。種痘は周知の如く今をさる百三十三年前英國のゼンナ氏が發明したものであるが、朝鮮では五十年前即ち明治七年に至り前記池錫永氏は同年の多天然痘の年々の惨禍を救濟せんと一念から單身釜山港に赴き、海軍々醫戸塚氏の下に學び、濟生醫院の醫師松前氏について種痘の術を學びこれを全鮮に普及しやうとしたが、未だ民頭としてこれを外國の魔術だと排し邑民は惡魔を放ち種痘所に火を放つ狀態だつたので氏は郷里に避難したこともあつた、それが漸次普及せられて今日の如き種痘術の發展を見たのであるが本年は氏がはじめて施術してより五十年目に當たるのでこの偉大な功績を心ある人々こぞつて表彰しやうといふ趣意なのである

宣傳飛行は今日から

先づ本社記者が西尾機に同乘して

朝鮮航空研究所の航空思想宣傳の同乘飛行はいよいよ今二十日から開始することゝなつてゐるが二十日は午前八時から本社記者數名がまづ皮切りに同乘することになつてゐる、この同乘飛行には一等飛行士の西尾三郎氏が自ら操縱をもつてサルムソン式A型二號をもつて擔當するさうで飛行時間は毎日午前九時から午後四時までの間である 今回航空研究所で同乘飛行を計畫したのは飛行機の發達は世界的見るべきものあり、またこれが利用は年々盛んとなり今日では實用の域に到達してゐるが一般人の飛行機に對する知識は實に幼稚で飛行機と危險とは同一語の如く心得てゐるのでこの迷信を打破するため多大の犠牲を拂つてこれを計畫したものである、これがため料金の如きも昨年は一回十五圓であつたが今年は特に十圓に引下げて一人でも多く同乘者を集める意向である

勞働宿泊所

職業紹介所內に 小林翁寄附金の使途を 府協議會にかける

小林源六翁が御大典記念に金五千圓を京城府に寄附した事は既報したが、府では本府と協議の結果、本府より補助金五千圓の補助を受けて計一萬圓で現在の京城府職業紹介所內に勞働宿泊所を建築する事となり、この外、同宿泊所に對して經常費に一千五百圓の補助を申請した、二十日午後二時から府協議會を開催し、該案および勞働宿泊所設置規定設定および傳染病舍の建築、新堂里府有地を處分して府債を十六萬圓に變更する件などを附議するはず

信川溫泉行き

長壽山の奇勝も採る 朝鮮鐵道の團員募集

朝鮮鐵道株式會社では朝鮮新聞社後援のもとに信川溫泉、長壽山行は今回は來たる九月二十九日（土）午後十一時京城驛發、一日（記念日）午後八時四十分京城驛着で催される事になつた、鮮內に冠たる奇勝と溫泉の勝ある長壽山並に信川溫泉は、我半島の代表的名所として世間にしれわたつてゐる所であるが、未だこれに接しない人々のために同社は今回更に決行せんとするのであつて、會費は汽車賃、旅費、宿泊料全部を含んで金十二圓、募集人員は五十名申込所は京城驛、しめ切日は九月廿八日

若柳師匠の引退溫習會の稽古（きのふ本町の舞臺にて）

新設競馬場 けふ落成式

出場馬は調教開始 廿二日から秋の大會

來る廿二日から開催される競馬の出場馬は十九日を以て全部到着し目下新競馬場で調教に一生懸命である、新設京城競馬俱樂部では廿日午後二時から新競馬場の落成式と競馬觀覽者の祭典を盛大に行ふはずである、なほ廿日は午後二時より本競馬場の使用を許すことになつてゐるから目ざましい練習ぶりを見ることであらう

齒科醫學校 落成式

來る廿九日

京城府に新築された京城齒科醫學校では來る二十九日午後一時から同校講堂において落成式を擧行することになつてゐる同校は工費二十余萬圓を投じ四階建の堂々たるもので京城の中央にその偉觀を誇つてゐるがこれが新築には設立者の富田儀作氏、校長柳樂達見氏の努力に負ふ所頗る甚大である

湖南支部大會

在鄉軍人湖南支部では各分會の聯合大會（全羅南北、忠南）を十月十四日午前龍山步兵七十九聯隊內で開きなほ同日午後射擊大會を催すことになつたなほ京城支部大會は十月七日步兵七十八聯隊內で催すはずである

京商生の兵舍宿營

兵營見學のために

京城公立商業學校では兵營內務その他の見學および野外演習等の實習として來る十月三日から同六日まで步兵第七十八聯隊に同校職員三名引率のもとに第四學年生八十八名を宿泊せしむる事となつた

米水泳選手 ホノル、寄港

【ホノルル十八日發】秩父宮殿下御成婚記念の爲十月十三、四日玉川プールにて開かれる國際水泳大會に出場のワイズミラー、ラウアー、ワイアット及びミーニ娘の米國四選手は監督デリス博士と共に十八日太洋丸で寄港し當地プールで練習を行つた

京城名物 文化まんぢう 大和軒

水泳選手一行 東京へ着く

【東京電報】今夏アムステルダムのオリムピック大會で國際的にわが名聲をあげた水泳選手鶴田義行、高石勝男、木村象雷以下竹林、米山、佐田、野田の諸選手は十八日午後八時二十分東京驛着京した

獨選手出發

【ベルリン十八日發】二百米平泳世界記錄保持者ドイツ選手エーリッヒ、ラデマッヘルは秩父宮殿下御成婚記念水泳大會に參加の案內を受けたドイツ水上競技聯盟の承認を得て參加のため出發する筈

府廳軍捷つ

府廳對師範銀合宿城南對の庭球試合は十九日午後四時から師範銀コートで開始府廳後退四を殘して大捷した戰績は次の如し

府廳		城南
田山 原の內	四―二	大本 山田
池沢 口田	○―四	井谷 酒匂
堀田	四―○	安島 花河
金朴 吉田	四―○	大馬
村山	三―四	雄田內
山ノ內 田原	四―三	郷田 酒谷

聯盟戰の日程變る

京城電氣野球聯盟秋季リーグ戰は第一日の鐵道對殖銀戰が十二回のエキストライニングでドロンゲームになつたため日程に變更を來し廿二日以降は次のスケジュールに決定した

九月二十二日後四、〇〇
二十三日後三、〇〇 遞信對府廳
二十六日後四、三〇 鐵道對殖銀
二十九日後四、〇〇 府廳對殖銀
三十日後三、〇〇 鐵道對遞信
十月三日後四、三〇 殖銀對京電
六日後四、〇〇 鐵道對府廳
七日後三、〇〇 殖銀對遞信 京電對鐵道

日清生命

實業リーグ

京電勝つ 5―1 對遞信戰

實業聯盟秋期リーグ戰第二日目は十九日午後四時三十五分京城運動場球場に於て京電對遞信戰を擧行、遞信先攻にて開始球審大井手高島

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
遞信	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
京電	0	2	0	0	0	7	1	0		5A

▲一回 遞信淺野第一球投手左を拔く安打田中バント一邪飛平島遊ゴロ淺野二盜に併殺となり平島二進したが岡崎投ゴロ▲京電神ノ川二飛吉野遊ゴロ谷一飛（兩軍零）

▲二回 遞信一木前原三振宮本一邪飛▲京電竹內第一球を右中間に見事な三壘打、長曾我部遊飛に竹内生還し香川又四球を得一死滿壘好機、西岡一飛後、久禮の決打投手頭上を拔くタイムリーとなつて竹內、香川生還二壘を先得し、神ノ川遊飛す（遞信零京電二）

▲三回 遞信、淸水一邪飛、佐武三振、淺野遊飛▲京電、吉野中飛、谷投手足もと左强球に出たが竹內インフルド、フライに代る（兩軍零）

▲四回 遞信、田中三振平島三飛岡崎三振凡退▲京電、長曾我部三振、香川、左飛（兩軍零）

▲五回 遞信一木二壘を通る安打後前原バント犧打に出てが投手送球よく二壘に二木併殺となり、前原二盜宮本の遊飛ゴロを…ハンブルし、その間一氣前原本壘を衝いて三、本間に刺され淸水三振好機を逸す▲京電、西岡三振、久禮三壘右に安打續いて神之川三壘强打せしを二壘に久禮を殺し吉野三飛（兩軍零）

▲六回 遞信、佐武右飛淺野四球田中三振の瞬間淺野二盜に出て…

見事な好打をはなち淺野を生還せしめ、岡崎二壘ゴロ失に一壘平島三進岡崎二盜好機を二木三飛したが一邪を 後▲京電、…谷、四球竹內中堅前ライナー長曾我部バンド犧打に送りし、…のバンドに岡谷生還、香川四球後二壘を企て捕手投に送球竹內本壘を捕手落球して生還西岡二球久禮遊飛…

無許可の鮮魚商

京城府南米倉町八十一番地黑田藤松は市場規則違反により七月十六日京城地方法院で罰金百圓に處せられたので不當として控訴中の所九月十七日京城覆審法院第一部にて木藤裁判長から罰金百圓の判決をいひ渡された。本人は今春以來、無許可で鮮魚販賣市場を開設し賑太門市場マルイチ商店鮮魚部の名を用ひ釜山、元山、新義州の魚商人から委託を受け、城の下と稱する秘密販賣の方法で鮮魚の卸し賣買を行つたものである

	遞信					京電				
	淺田	平岡	二前	宮清	佐金	川野	谷內	部我	川岡	禮崎
打數	3	1	3	1	0	0	4	1	1	0
安打	1	3	1	0	0	4	1	1	0	

一新 千歲旅館 京金線大田

朝鮮咸鏡北道大鳥瞰圖
元臨時土地調査局囑託 今村巳之助製圖
東京小林又七印刷
羅南 杳掛孝發行 電話三五五番
縱二尺六寸 横九寸
オフセット八度刷高級頗美麗
定價金參拾五錢
內容 地勢 交通 產業 學政 警備 名蹟 の一班

創刊明治四十一年
大阪 仕入案內
方仕入商人の活指針として 優良商品仕入れの參考書として是非一冊をお讀め致します
汽車時間表 大阪市街圖添付 申込は前金の事
一年分一圓 一部廿六錢 九月號出づ
大阪市北久太郎町二丁目 大阪仕入案內社 振替大阪一四三六七番

校長大妻コタカ
大妻高等女學校 技藝學校 校外生募集
九月新學期開始
東京市麹町區上六番町 大妻女學校出版部

相續財產管理人選任
本籍 大阪市浪速區稻荷町貳丁目九八番地 最後住所…

産婆生徒募集 九州産婆學校

自動車、椅子張、疊緣 壁張、カバン、袋物用 レザークロース
京城府南大門通 德本商事株式會社

古賀病院 結核專門 肺、腹膜、腸、腺
九州線田代、上又驛前

京日案內

貸家 犬 特約 採用 女中 外交 被雇 ラヂ 讓店 賣家 恩給 刀劍 被雇 恩給

小説　明石將軍（150）

白石實三作　多田毅三畫

別れの握手

「マロニロフ君、暇くだつたなあ」

明石は、さつぱりとした態度で露探長の肩に手をおいた。

「考へてみると、君と僕との仲も久しいものだつた。あれは去年の二月だつたね、はじめてストックホルムかで、君にお眼にかゝつたのは――それから君はずつと露外派遣の露探長、俺はまた君や君の部下にさんざん追廻されながら、でもすれば、おかげで幾度となく危い綱をわたつたよ、セーヌ河畔の地下室へまで放り込まれてさ。だが、どうやらかうやら危いところを助かつて、また君にお眼にかゝれるなんて、自分ながら、まつたく夢のやうな氣がされる……」

いひかけたが、またさらり氣をかへて顏に微笑をうかめた。

「いや、俺がかういふのは、決して厭味ではない、厭味どころか、實は俺は心中ひそかに君の人物に敬心してゐるんだ、ロシア式のヌーボーなドン、キホーテの中に君はかなり押がつよいよ。俺だよ。ニチエアオーといつてしまはないところがあるよ、思ふに君は偉太人だね」

露探長のくぼんだ眼が、ちらり光る。はげあがつたおでこの蕊の下から、曈い鈍い眼が、ちらりと光る。

「ところで」明石は率直な調子でつゞける「今も聞くとほり、俺は君を許さうと思ふ、今までのことは、何もかもさらりと忘れてしまはうと思ふ」

「え、許してくださるか」露探長は、ごくりと唾をのんだ、思ひかけない明石の言葉に、天かとばかり歡の顏は喜びにかゞやいた。

「あゝ昨さうとも、俺は、俺は」

明石はつかつかと寄つて露探長の縛めを自分でといた。さすがに悄に迫つたやうに。

「俺は、君を許すといふよりも、もう敵視する必要はないのだ。君からも敵視されるわけはないのだ」

「といひますと？」

「日露の講和が成立したのだ」

白生地と編みの衣

君も知るとほり、ポーツマスにおける談判は進行中だつたが、昨日休戰條約が成立した。俺のところへも情報がはいつた」

「さうでしたか」露探長も、ほつとしたやうに顏が明るくなつて「では、日露國民は、もう一度握手するのですな？」

「さうとも、さうとも、君たちロシア人といふものは、個人として見れば實につきあひよい、親しみのある人なつこい人間だからなあ」

「しかし」と、露探長は眼を伏せて、

「考へると、私も君にはずゐぶん執こくつきまとつたからなあ……」

「だから、それをお互ひに忘れようぢやないか、君の働いたのも國家のためだ、俺も國家のためにあれだけ活躍したとすれば、俺は心中から、此に君をえらいと、思つてゐる」

明石のさうした態度には、いかにもさつぱりとした、物に拘泥しないところがあつた。それが、露探長の心を打つた。

「では明石、昨日までの敵はいよいよ今日からの友――いな親友として、私は君に別れる」

さしのべた露探長の毛むくじやらの手を明石もしつかりと握つて笑つた。

「ぢやあ、さやうなら、君の身體は、いろいろな意味で危險だ、氣をつけて本國へ返りたまへ……」

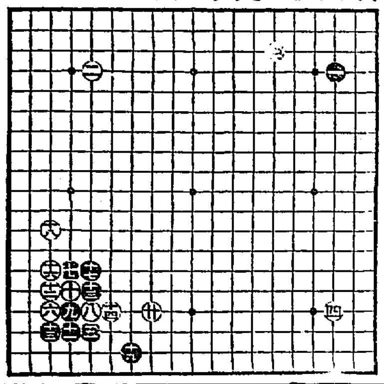
「ありがたう」露探長の細い眼に、一滴涙がうかんだ「私も疲れた、政府から休暇をもらつて、こゝ暫く小ロシアでゝも靜養したいです」

「さうしたまへ、さうしたまへ、諜報者の仲間には、僕からよく取りなして、君の身邊だけは安全にしてやらう」

「明石、君は何といふ博大な氣持ちだ？」突如露探長は飛びつくやうにして、明石をひしと擁擁した。許すべからざる罪を許して放してくれるその明石と別れるのは、たしかに親い友と別れるよりもつらいらしかつた。

佐々木胃腸病院
京城明治町二丁目
入院隨意　電本三八七三・一七六

圍碁新局（一）



新らしい出版物

▼力行世界（九月）日本力行會長永田稠氏『あまぞん流域に行く者に』、木、松代氏『殖民地に於ける婦人の地位』、大谷掬松氏『北米沿岸の同胞社』『問題』其他殖民移民に關する記事殖民地の状況詳説されてる、東京市外上板橋村日本力行會（二十錢）

▼帰還（九月）京京市麹町四ノ七　[illegible]

▼朝鮮の畜産（五號）京城南山町一ノ一四朝鮮畜産協會（五十錢）▼朝鮮之衛生（九月）京城苑一洞一八〇其社（三十五錢）▼全鮮自動車業協會（二號）京城貫鐵町三ノ三〇八全鮮自動車業協會（五十錢）

▼久木（九月）格調を提唱する歌誌（京城南米倉町一九〇其社廿五錢）▼内外出報（三十一號）東京市神田區南神保町二内外識寛牧作所非賣品

◇「養新道」（井上正賀著）治病と健不老長生と銘を打つてある本書の著者は食養學專攻三十年の體驗に基く研究の披表であつて食餌療法と食養に依る人體組織の變化を詳説してある（東京市神田區表神保町一〇至文社一圓八十錢）

讀者らん

○三大爭覇戰を終るまで（近藤第一圓（本年度の全國中等學校優勝大會、全國高等專門學校優勝大會、全國都市對抗爭覇戰の各地の豫選から決勝戰に至る一切の大會記事を收めてある（東京市芝區南佐久間町二、一運動俱樂部社一圓）

▲十五日種々な言葉を下さいまして御一同様、厚く御禮申上げます。しかし一覽年醫の師の如く私等不服を申しては勿體ないことです。恩も認めてをりますそして健氣にも一生獨身で働くと申してをります（よるの國と其の娘）▲驛長殿にお願ひ（略）…

▲ドラマについての御質問（略）

▲萬國オリンピック大會へ參加した國々の御名（略）を一册讀めばすぐわかります（係）注意して讀んだり、ルールブックを一册讀めばすぐわかります（係）

▲フランスのパリに滯在中です本年末お歸りのはずです（係）▲どなたか府内小學教員試驗定試驗について詳しく御指導お教示下さい（福井縣平氏）▲右（略）府學務課にお問合下さい（係）▲京城に

ロータリー、クラブの支局か何か有りませんか小生會員にならうと存じますがロータリークラブの支局のお住所氏名へお通知下さいませんか（群山ヒロア生）▲京城日報社内にあります（係）▲四十歲の未亡人が身寄ない獨身女ですが夜七時頃から一、二時間づゝ樂器とヴァイオリンを初歩から御教授下さる方はないでせうか（音樂狂）▲前田見京城に來て居ます御出の折は聞立ち寄り下さい（京城洞七、勝導督年會家内小玉國子）▲もと仁川にをられました富永政子さんは今どこにおられるでせうか（歌由子）

東亞俱樂部

帝國キネマ直營

十六日より秋季特別大興行
ワーナー社の大作品

愛怨三世相　十卷
大河内プロダクション超特作
杉狂兒、鈴木澄子共演

京龍館

倫敦の醜態
ワーナーブラザース映畫
リン・ティン主演　八卷

幕末三人史　八卷
大河内プロダクション
市川小太夫、嵐璃徳、主演

浪花館

九月十六日より
京城素人唄舞踊大會

浮世車　八卷
伊藤大輔監督原作
島耕二、小杉勇、德川良子
助演

大前田英五郎　五卷
大河内傳次郎主演
〔次回大河内傳次郎主演〕

大正館

二十日ヨリ特別大興行
新秋の映畫界を征服する大豆劍篇

惡人平馬　七卷
風間錦之助主演

喜樂館

特選 三十日より
大名盡大前田英五郎
日活時代劇部作品
大河内傳次郎主演

棘の樂園　十卷
男性の素晴らしい女性
（略）

明暗道中師
日活時代劇

中央館

マキノ社

喧嘩機關車　全七卷

敵討破れ笠　全八卷

太陽堂の化粧品

クラブ白粉

高雅なクラブ白粉のお化粧美は現代婦人の詩であり華であります

この白粉ならば高尚で美しい現代的なお化粧が思ひのまゝに出來上ります

一番良い白粉下は　クラブのつぼみ

水白粉・煉白粉
粉白粉・固煉白粉

カテイ石鹸本店謹製

●智慧の袋が破れぬ内にノーシン頭に成らせたい●

大阪市西區北堀江（略）

品質本位

蜂ブドー酒

一杯の力！

食慾を増し消化を助け
血を増し肉を肥して
元氣健康を增進し
身心ともに活氣旺溢す！
美味滋養　蜂ブドー酒

近藤利兵衞商店謹製

3—79

仁川出帆　山下汽船株式會社

協同海運株式會社

森信汽船仁川出帆

森信汽船株式會社

大阪商船株式會社

神戸大阪行（群山木浦經由）
温州丸　九月十九日
（略）

内地各港出帆主要航路

嶋谷汽船仁川出帆

大連天津直行（大連航路）
仁川發
鎭南浦發
裏日本北海道行
仁川發

仁川出帆

尼ヶ崎汽船部

高杉回漕部

仁川汽船各沿岸出帆

海州行　江華、甲串、隔日出帆
延安行
仙峯行
瀬島行
唐津行
海州行
石浦行
馬山行

仁川汽船株式會社

朝鮮郵船

○金剛山探勝航路開始

咸北丸　自五月十六日至十月十五日

（略）

○仁川出帆（代理店内國通運支店）

東京行　天安丸
大阪行　漢江丸
長崎三角鹿兒島行　麗南丸
木浦行　昌原丸
海州行

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

○元山出帆（代理店内國通運支店）

東京行　
大阪行　金山丸
沿岸經由　寧川丸
江原道行　
（略）

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）

東京西鮮行　佐賀丸
（略）

●日本郵船出帆

歐洲行　伏見丸
濠洲行　察川丸
南洋行　安藝丸

▲右之外各地北部時臨時船ヲ配船致シ御需ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

朝鮮汽船出帆（拔店釜山回漕店）

釜山行（急行）
麗水行　各港寄港
木浦行　各港寄港
馬山行　各港寄港
統營行　各港寄港（急行）
浦項行　各港寄港
方魚津行　各港寄港
木浦行（拔店吉田回漕店）
金山行　各港寄港　隔日午後十時

京城南大門通リ

朝鮮郵船株式會社

本局（電話四一一九五番　四九六番）
釜山支店　大倉町（電話長一一八四番）
元山支店　海岸通（電長一三四番）
仁川出張所　海岸町（電長三五番）
京城代理店　内國通運株式會社（電話本一七九、三一〇番）